令和７年は村制施行70周年

きじま平

自然劇場

13年目のブナの森づくり

９月27日から28日にかけて、カヤの平高原でブナの植樹活動が行われました。令和４年に村と森林（もり）の里親協定を締結している株式会社モリアゲを始め、村民、ソフトバンク株式会社、調布バスツアーの皆さん、延べ71人が参加し、合計498本の稚樹を掘り採り、植樹しました。

姉妹都市盟約40周年記念として建てた標柱

10 令和７年

主な内容

☆広報きじま平　2～31・46
☆議会だより　32～39
☆館報生き活き木島平　40～43
☆社協だより　44～45

広報
きじま平
No.625
令和７年

自然劇場

特　集

70年のあゆみ

村制施行 70 周年

70 年のあゆみ

木島平村は、昭和 30 年 2 月 1 日、穂高村、往郷村、上木島村の 3 村が合併して誕生しました。これまでの 70 年を年表と写真で振り返ります。

【政策情報係　内線 114】

村体育館完成

第1回夏まつり

合併調印式

調布市姉妹都市盟約調印

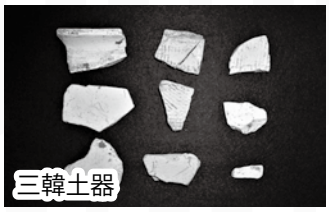
有線放送電話施設

役場庁舎完成

【年表】

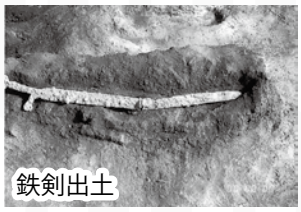
昭和30年　3つの村が合併し、木島平村が誕生
昭和31年　有線放送電話施設全村に完備
昭和34年　木島平民謡が誕生
昭和38年　木島平スキー場開設
昭和41年　役場庁舎完成
昭和49年　木島平村社会福祉協議会発足
昭和50年　木島平村体育館完成
　　村の花に「福寿草」を制定
昭和54年　中学校校舎完成
昭和58年　馬曲に野天風呂完成
昭和60年　調布市と姉妹都市盟約
　　第1回夏まつり開催
昭和63年　馬曲温泉公園開園
平成7年　村のシンボルマーク「ふう太」決定
　　村の木に「けやき」制定
平成8年　根塚遺跡から弥生の鉄剣出土
平成10年　長野オリンピック・パラリンピックの
　　聖火リレーが行われる
　　根塚遺跡で「大」と刻まれた土器発見
　　ルクセンブルクの
　　アンリ皇太子夫妻来村

発行：木島平村
編集：広報編集委員会


三韓土器

桐朋学園相互友好協力協定

ディーキルシュ中等学校
姉妹校盟約

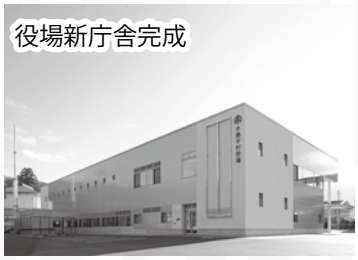

鉄剣出土

調布友の会設立

FARMUS 木島平オープン

ルクセンブルク
アンリ皇太子夫妻来村

木島平中学校
制服リニューアル


役場新庁舎完成

村長の太鼓判出荷式

おひさま保育園開園

デマンド交通運行開始

調布市姉妹都市盟約 35 周年記念花火

下高井農林高校そば部初優勝

木島平小学校開校

平成14年　ふるさと応援団木島平会発足
平成16年　「有機の里づくり」が農林大臣賞受賞
平成17年　木島平中学校とディーキルシュ中等学校が姉妹校盟約を締結
　　有線放送に代え、情報通信施設を整備
平成18年　デマンド交通運行開始
平成21年　厳選木島平米「村長の太鼓判」販売開始
平成22年　木島平小学校開校
平成23年　3・11東日本大震災、3・12長野県北部地震が発生
平成24年　おひさま保育園開園
平成27年　学校法人桐朋学園と相互友好協力協定締結
　　道の駅ＦＡＲＭＵＳ木島平オープン
平成30年　一般社団法人木島平観光振興局設立
令和元年　飯山高校野球部が甲子園出場
　　役場新庁舎完成
令和2年　新型コロナウイルスの影響を受ける調布の学生をお米で支援
　　下高井農林高校そば部が全国高校生そば打ち大会団体戦初優勝
令和3年　「奥信濃１００」初開催
　　根塚遺跡「三韓土器」発見
令和5年　ものつくり大学と連携協力協定締結
　　姉妹都市交流「調布友の会」設立
令和6年　木島平中学校制服リニューアル
　　根塚遺跡シンポジウム開催

令和６年度
決算概要

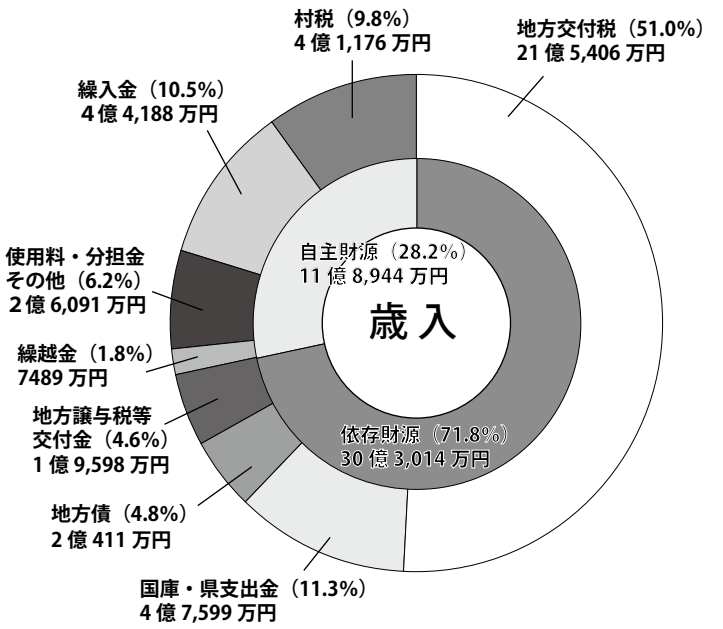
【政策情報係　内線 115】

令和６年度一般会計の決算額は、歳入総額42億１９５８万円（前年度比3.9％減）、歳出総額40億４７７８万円（前年度比4.3％減）となりました。

令和７年度へ繰り越した財源１２９０万円を差し引いた実質収支額は、１億５８９０万円となりました。

一般会計歳入 対前年度比１億7,340万円（3.9%）減

42億1,958万円



村税の内訳

固定資産税　１億9,883万円、自動車税　2,486万円、入湯税　117万円
村民税　　１億6,774万円、たばこ税　1,916万円

歳入

村税は、固定資産税が６８３万円、入湯税が77万円増加したものの、定額減税により村民税の個人分が１９６５万円減少したため、前年度比3.2％減の４億１１７６万円となりました。

歳入の約半分を占める地方交付税は、普通交付税が５４０万円減少したものの、特別交付税が１４６４万円増加したため、総額では前年度比0.4％増の21億５４０６万円となりました。

国庫支出金では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、児童手当国庫負担金の増などにより、前年度比9.2％増の2億７１７３万円となりました。

基金等繰入金では、財源調整のため財政調整基金から2億４１６４万円繰入（年度内に同額積立）したほか、繰上償還のため減債基金から１億５９０３万円繰入、ふるさとづくり基金から３９００万円を繰入しています。

ふるさと納税寄附金では、前年度比121％増の８８２９万円となりました。

地方債では、過疎対策事業債が５０３０万円、辺地対策事業債が１９８０万円減少したことにより、前年度比27・6％減の2億４１１万円となりました。

用語の説明

▼村税
村民税・固定資産税などの税金

▼地方交付税
地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国から交付されるもの

▼地方債
事業を行うため国や金融機関から借りたお金

▼自主財源
村税や施設使用料、各種手数料など村が自主的に収入することのできるお金

▼依存財源
国や県からの補助金など、一定の基準に基づき交付される村が収入額を決められないお金

▼総務費
村の事務、庁舎管理、村民活動の推進に要する経費

▼民生費
児童、高齢者、障がい者福祉、福祉医療などに要する経費

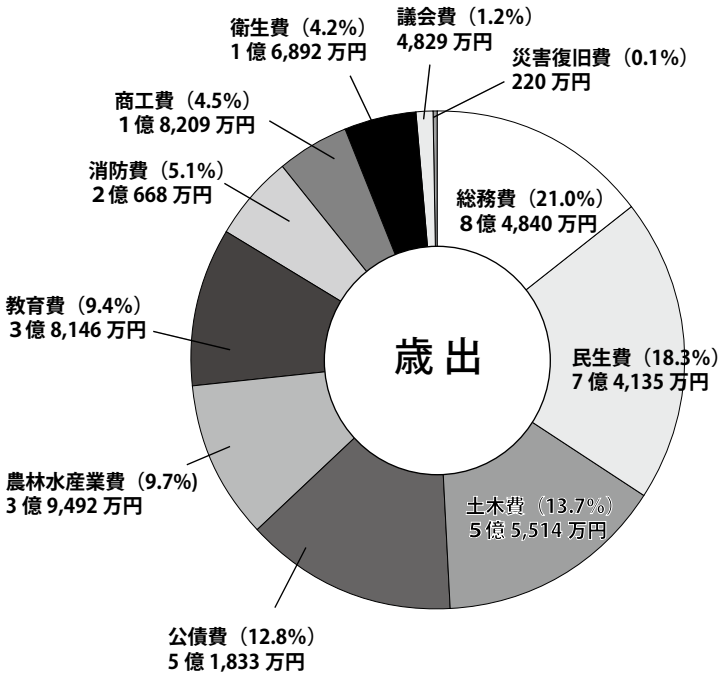
▼公債費
地方債（借金）返済のための元利償還金などの経費

会計別決算の状況（単位:万円）

区分	会計名	歳入	歳出	差引
普通会計	一般会計	421,958	404,778	17,180
	情報通信	6,272	6,087	185
	奨学資金貸付事業	450	380	70
特別会計	後期高齢者医療	7,378	7,366	12
	国民健康保険	52,212	51,948	264
	介護保険	58,584	58,382	202
	小水力発電	3,505	3,494	11
	観光施設	135	135	0
公営企業会計	水道事業（収益事業勘定）	10,064	9,567	497
	下水道事業（収益事業勘定）	39,151	32,908	6,243

一般会計歳出 対前年度比１億8,031万円（4.3%）減

40億4,778万円



歳出

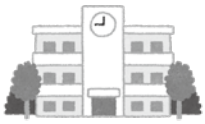
総務費では、前年度比11・6％減の8億4840万円となりました。給付金・定額減税一体支援事業（定額減税分）・システム標準化対応の委託料・負担金などです。

農林水産業費では、前年度比10・2％増の3億9492万円となりました。ふるさと納税の業務委託によりふるさと納税推進事業2077万円の増、グリーンセンター改修工事などによりグリーンセンター管理事業1709万円の増などによるものです。

商工費では、前年度比12・4％減の1億8209万円となりました。観光施設の民営化、貸付により、スキー場施設管理事業941万円の減、馬曲温泉公園管理運営事業1808万円の減のほか、商品券配布事業の減などによるものです。

教育費では、前年度比6.8％減の3億8146万円となりました。屋内運動場や小中学校のLED化工事を行いました。

公債費では、繰上償還を行ったため、前年度比3.5％増の5億1833万円となりました。

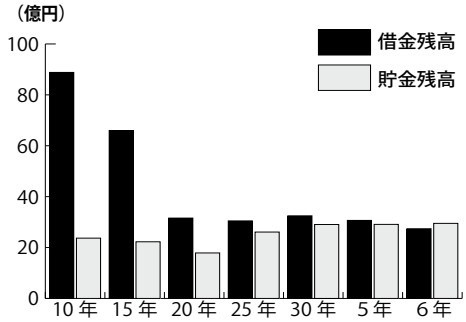


村の借金と貯金の状況

◉地方債残高（借金）
27億3998万円
（対前年比10・6％減）

◉基金残高（貯金）
29億5084万円
（対前年比1.4％増）

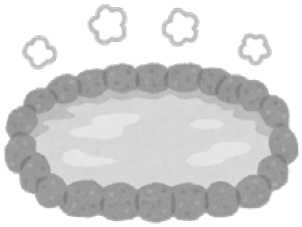
貯金の推移



普通会計の地方債残高

	借金残高	貯金残高
平成10年	88億8,177万円	23億6,934万円
平成15年	65億9,830万円	22億2,600万円
平成20年	31億5,710万円	17億8,725万円
平成25年	30億4,716万円	26億　867万円
平成30年	32億4,637万円	29億　528万円
令和5年	30億6,562万円	29億　994万円
令和6年	27億3,998万円	29億5,084万円

「馬曲温泉公園」開設から37年
温泉の存続について検討を進めます



長きに渡り、村民の方を含め多くの方に愛されてきた馬曲温泉ですが、施設の老朽化や物価高騰による運営経費の増加もあり、現事業者による運営が終了することとなりました。今後温泉をどのようにするか、村民の方のご意見を伺い、検討を進めます。

【商工観光係　内線135】

馬曲温泉のあゆみ

馬曲温泉は昭和58年に温泉ボーリングが成功し、臨時的に露天風呂が開設されました。

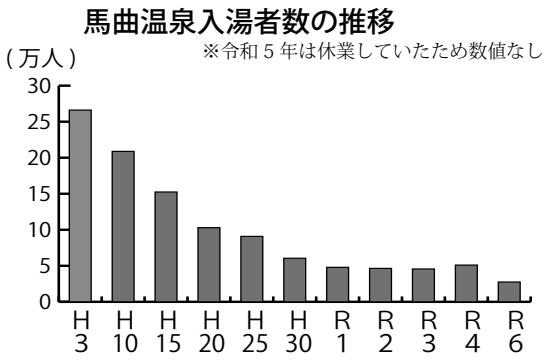
山間の露天風呂として好評を得たことから、本格的な温泉施設の整備が進められ、村民の保養や地域活性化の拠点とするため、昭和62・63年に、現在の「馬曲温泉公園」が整備されました。

馬曲川の水資源を生かした水力発電所を併設し、その電力を、源泉の揚湯や加温に使用するなど環境にも配慮した施設として運営を開始しました。

昭和59年当時の露天風呂

施設利用者の移り変わり

昭和63年の開業以降、利用者数は増加を続け、平成3年には、年間26万6千人と、最も多くの利用がありました。しかしその後は、全国各地で温泉が開設されたことから徐々に減少し、近年では年間5万人程度となっています。



観光施設民営化
馬曲温泉を民間貸付に

馬曲温泉は、令和4年度まで村の第三セクターが指定管理施設として運営してきました。

しかし、施設の老朽化に伴う維持管理費の増加や利用者の減少により、村は令和4年に「公共施設等総合管理計画」を改訂し、運営を第三セクターから民間事業者へ切り替える方針を定めました。

この方針に基づき、同年10月に譲渡先を決めるための公募プロポーザルを行いましたが、譲渡には至らず、翌年、施設を20年間無償で貸し付ける条件に切り替えて再度公募を行い、新たな民間事業者を運営者として選定し、令和6年4月にリニューアルオープンし現在に至っています。

リニューアル時の馬曲温泉

馬曲温泉の沿革

昭和33年	毛無山周辺で基礎的な地質調査着手
昭和35年	北の入沢にて調査
昭和45年	本沢流域にて調査（～47年）
昭和50年	調査報告書がまとまる
昭和51年	現地踏査実施（～53年）
昭和55年	温泉予備調査実施
昭和56年	温泉精査
昭和57年	ボーリング工事着工
昭和58年	ケーシングパッカー工事
昭和59年	馬曲温泉露天風呂開湯
昭和63年	馬曲温泉公園オープン
平成　元年	いこいの家完成
平成23年	男性露天風呂拡張工事完成
令和　5年	木島平観光株式会社による運営終了
令和　6年	馬曲温泉株式会社により営業再開

馬曲温泉のこれから

施設建設から37年が経過し、経年的な劣化が進んでいます。特に内湯は、今年の3月に梁が崩落し、それ以降内湯施設の閉鎖を余儀なくされています。

この崩落を受けて、各建物を調査したところ、地盤沈下により柱や床に傾きが生じており、大規模な改修が必要であると判断されています。

さらに、源泉湯量の減少に伴い、加温に必要なボイラーの燃料費が物価高騰により増加したことなども重なり、施設運営は厳しい状況となっています。今後も温泉施設として継続して運営するためには、多額の費用を要する見込です。

馬曲温泉公園オープン時

◉現時点で想定される費用

・老朽化建物の解体　３５００万円
・加温設備の大規模更新
　１億２０００万円

現運営事業者による営業終了について

村と運営事業者である馬曲温泉株式会社との協議の結果、将来的に設備の大規模改修や、次年度に向けた追加の運営補助金が無ければ、運営継続は困難であるとの判断となりました。

９月議会に補正予算として運営補助金１０００万円を計上しましたが、当面3か月の補助として５００万円に減額して議決されました。

この結果を踏まえ、改めて事業者と協議を行い、**11月24日（月・祝）をもって現在の運営事業者による営業を終了**することとなりました。11月の営業は、土日祝日を基本とし、平日は貸切要予約がある場合のみの営業となります。

現在の運営事業者による営業が終了することに併せて、フィナーレイベントの開催が計画されています。イベントの詳細は、馬曲温泉公式ウェブサイトでご確認いただくか、電話にてお問い合わせください。

◉イベントの問合せ先

馬曲温泉
電話０２６９（８２）４０２８

今後の馬曲温泉について

運営説明会を開催

今後の方向性を検討するために、村民の方からのご意見を伺いながら、方針を決定していきたいと考えています。次の日程で説明会を行いますので、ぜひご参加ください。

◉日にち　10月27日（月）

◉時間および会場

①午後3時～
農村交流館　ラウンジ

②午後6時30分～
役場2階　第1会議室

※申込みは不要です。当日参加できる会場へ時間までにお集まりください。

＊本説明会の他に、各地区で開催される地区づくり懇談会でも説明をさせていただき、村民の皆さんのご意見を伺わせていただきます。

運営への意見公募

馬曲温泉へのご意見については、説明会以外でも次の方法で公募しています。皆さんのご意見をお聞かせください。

◉募集期間
11月10日（月）まで

◉提出方法
メールまたは持参

◉提出先
商工観光係

詳しくは、村公式ウェブサイトをご確認ください。

＊今後も、馬曲温泉に関する情報は、随時、広報紙やふう太ネットなどでお知らせします。

村公式
ウェブサイト

教育長に関孝志（たかし）さん

村議会9月定例会で教育長人事が同意され、関孝志さんが任命（再任）されました。任期は令和7年10月1日から3年間です。

教育委員に芳川文子（ふみこ）さん

村議会9月定例会で教育委員人事が同意され、芳川文子さんが任命（再任）されました。任期は令和7年10月1日から4年間です。

【子育て支援係　内線162】

固定資産評価審査委員に小林広明（ひろあき）さん

村議会9月定例会で固定資産評価審査委員人事が同意され、小林広明さんが任命（新任）されました。任期は令和7年10月3日から3年間です。

小林 広明さん
（南鴨）

【税務係　内線110】

「わたしのごみのゆくえ」見学ツアー参加者募集

家庭から出されたごみのゆくえを、ごみ処理施設の見学を通して学んでみませんか。今回は、プラごみをリサイクル利用しているCPR飯山工場と、ごみを燃やした際に出る焼却灰を埋め立てている最終処分場の見学を行います。皆さんのご参加をお待ちしています。

◉日にち
11月13日（木）

◉行程
午後1時15分　役場集合
午後5時　役場着

◉参加費　無料

◉交通手段
マイクロバス

◉定員
20名（先着）

◉申込締切
10月31日（金）

◉申込方法
生活環境係まで電話等でお申込みください。申込みの際に「氏名」「住所」「電話番号」をお伝えください。

◉共催
木島平村消費者の会

CPR飯山工場

【生活環境係　内線123】

令和7年度戦没者・満州開拓殉難者追悼平和祈念式

先の大戦で亡くなられた戦没者ならびに満州開拓殉難者を追悼し、平和への誓いを新たにするため、追悼平和祈念式を開催します。

今年の平和祈念講演は、木島平村の子ども達が村内の戦争史跡や満蒙開拓などを題材にした平和学習を通して、戦争の事実に目を向け、学びを深めている様子を報告します。

終戦後80年が経過しても、その体験を風化させることなく次世代へ継承していかなければなりません。一般の方もご参加いただけます。

◉日時　11月7日（金）
午前9時30分～11時30分

◉場所　若者センター（研修室）

◉平和祈念式の内容

○平和祈念講演
「未来へつなぐ記憶～子どもたちに伝えたい戦争の事実～」
講師　山屋　秀夫（ひでお）氏
（村人権同和教育指導員）
木島平中学校2学年

○追悼式　黙とう、献花　ほか

◉持ち物　献花用の花

※送迎をご希望の方は10月31日（金）までにご連絡ください。

【健康福祉係　内線124】

不動産の相続登記・住所等変更登記をお願いします

相続登記がされず、不動産登記簿で所有者がわからない「所有者不明土地」が全国で増え、周辺環境の悪化など社会問題になっています。この解決と、発生予防のため、相続登記等が義務化されます。

◉相続登記が義務化

土地や建物の所有者が亡くなった場合、相続人への名義変更が令和6年4月1日から義務化されています。**相続を知った日から3年以内に登記**をしてください。

◉住所等変更登記も義務化

登記簿上の所有者が氏名や名称、住所等を変更した場合も、令和8年4月1日から2年以内に登記が義務になります。法務局による「スマート変更登記」もご利用ください。

法務局
ウェブサイト

村も登記情報をもとに所有者変更や課税を行っています。4月に送付した固定資産税課税明細書をご確認のうえ、故人名義の不動産は手続きをお願いします。

【税務係　内線110】

10月は児童手当の支給月です

◉振込日　10月15日（水）

◉支給対象月　8・9月分

◉支給額

○0～3歳未満

第1子・2子　1万5千円

第3子以降※　3万円

○3歳～高校生年代

第1子・2子　1万円

第3子以降※　3万円

※第3子以降の増額は要件があります。

ご家庭の状況に次の変更があった方は、子育て支援係へお早めにご連絡ください。

・住所や氏名（村外に住民票がある配偶者や児童を含む）

・婚姻や離婚などによる、児童の養育状況

・養育しなくなったことなどにより対象児童がいなくなった

・受給者の加入する年金状況

・受給者や配偶者が公務員になった

・第3子増額のカウント対象となっている19～22歳の子の状況

（例）入学や退学など進学先の状況が変わった、退職や就職、結婚等で監護相当や生計費の負担状況が変わった　など

【子育て支援係　内線162】

献血にご協力ください

全国では年間百万人以上が輸血を必要としていますが、若年層を中心に献血者が減少し、将来の血液不足が懸念されます。

血液は人工的に作れず長期間の保存もできないため、継続的な献血が欠かせません。ぜひ、村で行うこの機会にご協力をお願いします。

◉日時　11月13日（木）

午後1時30分～午後4時30分

◉場所　木島平村保健センター

◉種類　全血献血（400㎖）

◉年齢

○男性　17歳～69歳

○女性　18歳～69歳

※65歳～69歳の方は、60歳～64歳の時に献血をしたことのある方

◉体重　男女とも50㎏以上

◉その他

・献血カードをお持ちください。

・初めて献血をされる方や前回の献血から期間が空いている方は、本人確認のため運転免許証などの提示をお願いすることがあります。

村公式ウェブサイト

【健康福祉係　内線125】

新増築・取壊し家屋の届出をお願いします

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在の所有者に課税されます。

新築や増築、取壊しをされたときは、税務係まで届出をお願いします。

◉新築・増築をされた場合

年内（12月31日まで）に新増築された家屋の所有者には、来年度から固定資産税が課税されます。

なお、一定の要件を満たす新築住宅については、3年間または5年間の固定資産税額の軽減措置があり、県税の不動産取得税についても同じく軽減措置があります。

◉取壊しをされた場合

年内に建物を取壊したときは、来年度から課税されません。

しかし、届出をされていないと、すでにない家屋が課税の対象として残ってしまうことがあります。家屋の取壊しをされたときは、年末までに税務係へ届出をお願いします。

◉問合せ

○新増築・取壊し

税務係　内線110

○不動産取得税

長野県総合県税事務所

電話026（234）9505

【税務係　内線110】

回答はお済みですか　令和7年国勢調査

◉国勢調査とは

日本に住む全ての人と世帯を対象に、5年に1度行われる国の最も基本的な統計調査です。人口や世帯数をはじめ、性別や年齢別、産業別などの人口構造や世帯構成、居住状況を明らかにし、今後の国の政策運営の基礎資料とする重要な調査です。

◉回答はお済みですか

回答期間の10月8日を過ぎても回答が確認できない方には、調査員が回答のお願いに伺います。

◉詐欺にご注意ください

国勢調査では、金銭を要求することはありません。また、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号をお聞きすることもありません。

調査員は、その身分を証明する「調査員証」を携帯しています。

◉調査票が届いていない場合は

令和7年国勢調査は、10月1日を基準日として、すでに該当する世帯へ調査書類が配布されています。まだ届いていない世帯がありましたら、政策情報係までご連絡ください。

【政策情報係　内線115】

ものつくり大学から
役場前芝生広場へ東屋（あずまや）移築

令和7年9月、ものつくり大学から寄贈を受けた東屋の移築工事が終了し、役場前芝生広場に東屋が完成しました。

◉ものつくり大学とは

埼玉県行田市に位置する大学で、木造建築や建築デザイン、ロボットシステムなど、建築、設計、ものづくりに関することを実践的に学ぶことのできる大学です。

◉令和5年に連携協定締結

村とものつくり大学は、令和5年5月に村の地域活性化と大学の教育・研究の充実に寄与することを目的に、連携協力に関する協定を締結しました。これまで、小中学校の教職員を対象としたプログラミング研修等を行ってきました。

今回寄贈された東屋は、ものつくり大学建設学科の実習で、学生の手によって制作されたもので、連携協定の証として大学から村へ譲り受けたものです。この東屋の建築には、寺や神社などの建築に使われる伝統的な工法が活用されています。

◉完成披露式

10月25日の村民祭の際に、完成披露式を行います。村民の皆さんの憩いの場として、いつでもご自由にご利用ください。

【政策情報係　内線115】

役場前芝生広場に移築された東屋

改葬・墓じまいの際は
役場で事前に手続きを

【生活環境係　内線121】

「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき、お墓などに納骨してある遺骨を他の墓地等へ移す場合には、事前に役場で手続きをしてください。

◉「改葬」とは

遺骨の場所を、納骨堂や自分の住まいの近くの墓地・霊園へ移動することです。

◉「墓じまい」とは

「お墓の維持管理が難しい」、「後継者がいない」などの理由から、お墓での供養を終わらせることです。

◉その他

お墓の改葬・墓じまいでは、特別な供養や墓石の撤去なども必要になることがあります。あらかじめ菩提寺（ぼだいじ）や石材店などにもご相談ください。

詳しくは、村公式ウェブサイトをご確認ください。

村公式ウェブサイト

◉手続きの流れ

遺骨の受入れ先（移動先）を決定
↓
次の3つの書類を準備する
①「改葬許可申請書」
遺骨が納骨されている市町村で取得する。現在埋葬している墓地の管理者から、埋葬の事実についての証明が必要。
②改葬先の墓地が確認できる書類
受入れ先の墓地の使用許可証もしくは永代使用許可証、墓地権利証など
③申請者の本人確認ができる書類
運転免許証、マイナンバーカードなど
↓
取得したすべての書類を遺骨が納骨されている市町村へ提出し、「改葬許可証」を取得
↓
改葬許可証を受入れ先（移転先）の墓地の管理者へ提出

文化を受け継ぐ――新指定文化財の紹介

【生涯学習係　電話0269（82）2041】

8月の文化財保護審議会と教育委員会定例会を経て、新たに1件が村の指定文化財に登録されました。

今回指定されたのは、中島区の水穂神社に伝来し、昨年ふるさと資料館に寄贈された「妙高山入峰先達旗印」2旗です。

妙高山入峰先達旗印とは

この2つの旗印のうち、1つは戦国時代（1584年）に作成されたもので、もう1つは江戸時代中期（1832年）に、戦国時代の旗を復元する形で作られたものです。

戦国時代の旗には、当時この地域を治めていた戦国武将・市川信房の名と、妙高山の仏を表す3つの梵字が描かれています。

これは、木島平の人々が妙高山を信仰し、山頂参拝を行っていた風習が、すでに戦国時代に存在していたことを示す、たいへん貴重な資料といえます。

▲今回指定された「妙高山入峰先達旗印」

妙高山信仰と登山行事

妙高山の山頂には、阿弥陀如来が祀られており。西方極楽浄土の象徴として、木島平の人々から厚く信仰されてきました

登山は戦国時代以降、毎年6月23日のみ許可され、山を管理する宝蔵院の許可が必要でした。案内役の先達は、宝蔵院からの許可状を受取り、登山グループの目印として旗印を掲げました。この登山行事には、毎年数百人が参加し、地域の大きな行事となっていたようです。

◉先達旗印すべてが文化財に

現在、木島平村には5つの先達旗印が残されています。今回新たに2旗が加わったことで、すべての旗印が村指定文化財となりました。

地域おこし協力隊通信

村田 恵（めぐみ）

問合せ 観光振興局 0269（82）2800

暗い夜の田舎道の大切さ

こんにちは。地域おこし協力隊の村田です。

私が勤務している木島平村観光振興局では、8月末に「鬼島平（きじまだいら）ナイトツアー」を開催しました。このイベントは当局の代表理事でペンションアウラの西谷さん（上木島の山わろ）が主体となり企画したイベントで、夜の田舎道を提灯（ちょうちん）の灯りだけで歩き、妖怪が出没しそうなフォトスポットを巡って写真を撮りました。

当日は私もスタッフとして同行し、村内を中心に総勢20名を超える皆さまにご参加いただきました。参加者の中には、妖怪に詳しいお子さんも多く、日常一人では歩くことがない夜の田舎道歩きを和気藹々（あいあい）と楽しんでいました。

このイベントには、近年問題となっている光害などから木島平村の豊かな自然環境を守っていくために「夜の暗さの大切さについて考えるきっかけを作りたい」という企画者の熱い想いが込められています。

今後も定期的に開催していく予定とのことなので、皆さま奮ってご参加いただき、妖怪の愉快さや木島平村の夜に感じる豊かな自然環境の魅力を改めて知っていただくきっかけになれば幸いです。

◀ナイトツアーの様子

米・食味分析鑑定コンクール国際大会

自慢のお米を出品しませんか

【産業企画係　内線 143】

木島平米は毎年「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」に出品しています。近年、出品数が増加している中で、平成 20 年から 17 年連続で入賞しており、大変高い評価を得ています。自身のお米の客観的な評価を確認し、来年の栽培に活かすためにも出品しませんか。

◉出品方法　玄米２kgに必要書類と出品料を添えて、受付日に産業企画係までお持ちください。

	受付日	発送日	出品料
①	10 月 15 日㈬、16 日㈭	10 月 17 日㈮	4,500 円
②	10 月 21 日㈫、22 日㈬	10 月 23 日㈭	
③	10 月 29 日㈬、30 日㈭	10 月 31 日㈮	5,000 円

◉今年度から出品料の補助を開始します。

米・食味分析鑑定コンクール国際大会のほか、全国的な知名度を有する品評会等への出品料に対して、上限５千円を交付します。

※交付要件や申請方法など詳しくは、村公式ウェブサイトをご確認ください。

村公式ウェブサイト

第 27 回　米・食味分析鑑定コンクール国際大会

◉開催日　12 月６日（土）、７日（日）

◉会　場　茨城県つくばみらい市
日本スポーツ振興パークみらい

◉審査方法

○１次審査　食味分析計と穀粒判別器の数値による審査（食味値が 85 点以上、玄米整粒度 75％以上で通過）

○２次審査　味度計の数値による審査

○最終審査　炊飯し審査員の食味による審査

村民リフト券補助を行っています

村では村民を対象に、健康増進および子育て支援を目的として、村内２か所にあるスキー場のリフト券購入費用の全額または一部を助成しています。ぜひご利用ください。

【商工観光係　内線 135】

◉リフト券の購入方法などの問合せ

・スノーリゾートロマンスの神様
電話 0269（82）3434

・The きじまスノーパーク
電話 0269（82）4150

リフト券の補助対象者と補助額

対　象	補助リフト券	補助額	スノーリゾート ロマンスの神様	The きじまスノーパーク
小学生	1 日券	全額	学校を通じで各児童および生徒にＩＣチケットを配布します。	マイナンバーカード等の個人を確認できるものを発券所へ持参してください。
中学生				
高校生			学生証およびマイナンバーカード等の個人を確認できるものを各券売所に持参し、発券を受けてください。	
年小～小学３年生の保護者	10 回券×２	全額	園児および児童１人につき２枚の引換券を配布します。各券売所でリフト券と引換えてください。	
全村民（上記以外）	シーズン券	２万円	顔写真付き身分証明書を各発券所へ持参し申請してください。	

2025「家庭の日」フォトコンテスト結果発表

「あなたにとっての『家庭』『家族』」をテーマに募集した「家庭の日フォトコンテスト」へのたくさんのご応募ありがとうございました。審査の結果、大賞作品および入賞作品が決定しました。ご応募いただいたすべての作品を村民祭にて展示しますので、ぜひご覧ください。　**【子育て支援係　内線 161】**

◉受賞作品および村公式ウェブサイトへの掲載時期

- **大賞作品**（10 月 1 日～ 11 月 30 日掲載）
  「だんご３従姉弟（いとこ）」
- **入賞作品**（12 月 1 日～ 12 月 31 日掲載）
  「パパまだかな～？」、「我が家の三姉妹」、「修行中！」
  「寝てるときは　仲良し (^^)」、「木島で蕎麦（そば）作り」
  「ふるさとの歴史に触れた歴女たち!?」

大賞・入賞作品はこちらから▶
村公式
ウェブサイト

大賞作品
「だんご３従姉弟（いとこ）」

「家庭の日」とは

木島平村では、毎月第３日曜日を「家庭の日」と定め、家庭の大切さや家族の在り方について見つめなおすきっかけとなるよう取組みを進めています。

ちょうふ通信 (157)

交流推進員の水澤祐介（ゆうすけ）です。

10月4日、5日に調布・木島平交流クラブの稲刈りツアーを実施しました。今回は、小さいお子さんから80代の方まで、幅広い年代の皆さんにご参加いただきました。

1日目　博物館見学・稲刈り

初日は、山梨県の釈迦堂（しゃかどう）遺跡博物館を見学した後、村内で稲刈り体験を行いました。稲刈りでは、毎年参加していて手慣れた様子の方、久しぶりの作業に懐かしさを感じながら取組む方、初めての体験に戸惑いながらも挑戦する方など、それぞれのスタイルで作業を楽しまれていました。

途中、あいにくの雨に見舞われ、駆け足での作業になってしまいましたが、特に初めて参加した子どもたちにとって、思い出に残る体験になっていれば嬉しく思います。

2日目　市花植樹・村内ツアー

翌日は、調布市と木島平村の姉妹都市盟約40周年を記念し、村役場前に調布市の花である百日紅（さるすべり）の木を植樹しました。例年8月に見頃を迎えますので、ぜひその時期に足をお運びください。

その他にも、村のキノコ工場見学、直売所での買い物、農村交流館での調布友の会との交流、ふるさと資料館の見学など、例年よりも村内をメインとした内容でツアーを行いました。

今回ご参加いただいた皆さんが、5年後、10年後に再び訪れ、植えた百日紅の成長を見ていただけることを願っています。

▲百日紅の前で記念撮影

▲植樹の様子

もえるごみの組成調査結果

【生活環境係　内線 123】

組成調査結果

種類		重量	割合
もえるごみ	おむつ	1.95kg	7.6％
	その他のもえるごみ	7.57kg	29.4％
	プラスチック製品	0.14kg	0.5％
減量できるごみ	生ごみ	9.37kg	36.3％
	手つかず食品	1.94kg	7.5％
資源化できるごみ	新聞	0.23kg	0.9％
	チラシ等の古紙	2.24kg	8.7％
	プラ製容器包装	1.93kg	7.5％
	布類	0.37kg	1.4％
	ペットボトル	0.04kg	0.2％
	空き缶	0.00kg	0.0％
不燃ごみ		0.00kg	0.0％

▲ 令和７年９月実施

対象：村でもえるごみとして出された１０袋を無作為に抽出

方法：もえるごみ袋の中身を調査し、はかりで種類別に重さを計測し、重量比で計算

10/25

第 46 回木島平村民祭 環境フェアのお知らせ

①古紙交換会（午前９時～午後３時）

古紙の種類、重さごとにトイレットペーパーと交換します。

・段ボール、雑誌・雑紙、新聞１kg

・紙パック５枚

※１家庭につき上限５ロールです。

②オリジナルエコバック作り

（午前９時 30 分～正午、場所：役場ロビー）

バッグにアルクマのスタンプを押したり、自由に絵を描いたりして自分だけのバッグを作りましょう。

※場所については、村民祭の折込チラシをご覧ください。

組成調査結果について

もえるごみの量５％削減に向け、家庭から出されるもえるごみの状況を把握するため、組成調査を行いました。

組成調査の結果、生ごみが全体の 36.3％と最も高い割合を占め、手つかず食品と合わせ、**減量できるごみが 43.8%**という結果になりました。

「生ごみ処理機」をご活用ください

寒い季節は微生物の働きが弱くなり、生ごみの分解が遅くなります。これからの寒い季節は、自宅の中で処理が可能な生ごみ処理機が活躍します。

村では処理機購入経費３分の２以内（上限５万円）を補助しています。自身のライフスタイルに合った処理機をご活用ください。

手つかず食品をごみとして出さないために

今回調査したもえるごみの中には、未開封で賞味期限が切れている食品が多く見受けられました。食品ロスを出さないための工夫を実践しましょう。

食品ロスを減らす方法

買い物に行く前に必要なものをチェック

必要なものをメモしたり、冷蔵庫の中を撮影したりしてから買い物に行くことで二重買いを防げます。

冷蔵庫の収納を効率よく

食材を詰めすぎると、冷気が循環せず食品が傷みやすくなるうえ、食品を探す時間も長くなります。「透明容器を使って中身が見えるようにする」、「早く食べきりたいものや使いかけの食材は目立つ場所に置く」など、収納ルールを決めておくとよいかもしれません。

無駄なく調理しよう

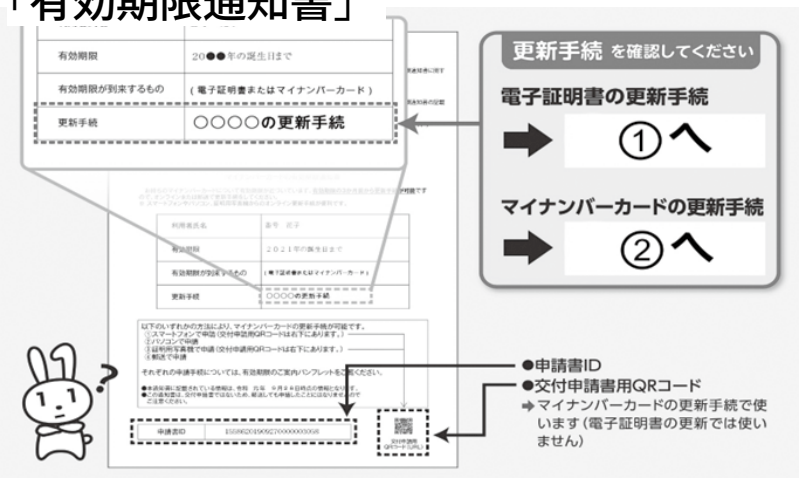
野菜は食べられる部分が多い食材です。「野菜の皮はきんぴら」、「根菜の葉はみそ汁の具やふりかけの材料」など、味が変われば飽きずに食べることができるので、楽しく工夫して、無駄なく使い切りましょう。

マイナンバーカードの更新を忘れずに

マイナンバーカードの更新手続きが必要な方には、有効期限の1～3か月前に「有効期限通知書」が郵送されます。忘れずに更新手続きを行ってください。

【生活環境係　内線122】

「有効期限通知書」



① 電子証明書の更新

マイナンバーカード交付から**5回目の誕生日まで**に、マイナンバーカードに搭載されている電子証明書の更新が必要です。

◉更新方法

下記の持ち物を持って、役場窓口へお越しください。

◉必要書類

・マイナンバーカード
・有効期限通知書
・暗証番号（英数字6～16桁の署名用電子証明書暗証番号、数字4桁の利用者証明用電子証明書暗証番号）

② カード本体の更新

マイナンバーカード交付から**10回目（18歳未満の場合は5回目）の誕生日まで**に、マイナンバーカードの更新が必要です。

◉更新方法　次のいずれかの方法

・スマートフォン　・パソコン
・郵送　・役場窓口

◉必要書類

・交付申請書　・顔写真　など

※申請方法によって異なります。

◉注意事項

申請してからカードができるまでに1か月ほどかかります。

暗証番号を忘れた

役場で再設定できます。

マイナンバーカードと本人確認書類をお持ちください。

※本人以外（代理人）が手続きする場合は、当日の再設定はできませんのでご注意ください。

電子証明書とは？

◉署名用電子証明書

e-Tax等の電子申請、インターネットの文書作成や送信などで利用します。

◉利用者証明用電子証明書

マイナ保険証の利用や住民票のコンビニ交付などで利用します。

マイナンバーカード専用窓口臨時開設

10/17（金）
午後5時15分～午後7時15分

10/25（土）
午前9時～正午（村民祭）

開庁時間での来庁が難しい方は、ぜひこの機会をご利用ください。※両日とも予約をしてからお越しください。

◉予約先　生活環境係　0269（82）3111（内線122）

◉予約方法　平日午前8時30分～午後5時の間に電話にて希望の日時をお知らせください。

令和８年度
おひさま保育園
新入園児募集

【子育て支援係　内線 161】

来年４月からおひさま保育園へ入園を希望される未就学児の申込みを受け付けます。

年度途中の入園は随時受け付けていますが、職員の配置やクラスの受け入れ準備などのため、お待ちいただくことがあります。今回の申込期間にできるだけお申込みください。

申込方法

◉必要書類

①申込書
②就労証明書

◉申込書の配付および提出先

・おひさま保育園
・役場窓口（子育て支援係）

◉申込期限

10月31日（金）まで

※２月上旬頃に面接予定をしています。通知は後日送付します。

◉問合せ

・おひさま保育園
電話０２６９（８２）１５１５
・子育て支援係
電話０２６９（８２）３１１１
内線１６１

村公式ウェブサイト 子育て応援ページ

やまほいくウェブサイト

保育園の概要

◉保育園の定員と受入年齢

○定員　１６０人
○受入年齢　生後６か月から

◉開所時間（月曜日～土曜日）

午前７時30分～午後７時00分

◉保育時間

（就労時間により次のいずれか）

○保育標準時間（月曜日～土曜日）
午前７時30分～午後６時30分
○保育短時間（月曜日～土曜日）
午前８時30分～午後４時30分

◉保育料

保護者の住民税等により決定します。入園児の年齢や世帯の子どもの数により減免されることがあります。詳しくは、村公式ウェブサイトをご確認ください。

◉希望保育の実施

すべての土曜日を希望保育とし、申込制による保育を実施

◉延長保育

月単位または１日単位で利用
○実施時間
朝　午前７時30分～午前８時30分
夕方　午後４時30分～午後７時

◉緊急保育・リフレッシュ保育

保育園に入園していない未就学児を対象に一時的に保育する制度です。
○１か月の利用日数
緊急保育　12日まで
リフレッシュ保育　４日まで
○利用方法
保育園へ直接お申込ください。

◉信州やまほいくの取組について

おひさま保育園は、信州やまほいく（信州型自然保育）の認定を受け、自然の中で全身を使った楽しい遊びをたくさん行っています。

様々な自然体験を通じて子どもたちの心が揺り動かされ、楽しみ、驚き等々の感情を日常的に経験することによって、子どもたちの豊かな感性を育み、自己肯定感を高めることができます。

きじま平っ子ホット情報

保育園、小学校、中学校で、すくすくと育っている村の子どもたちの授業や取組み、行事の様子を紹介しています。
【子育て支援係　内線１６２】

保育園　0・1・2歳児 祖父母参観

９月６日、おひさま保育園では３歳未満児のそれぞれのクラスで祖父母参観を行いました。

１歳児クラスの祖父母参観では、様々な色のポリ袋をつなげたものを祖父母の皆さんに上下に動かしてもらい、子どもたちはその下に嬉しそうに入って遊んでいました。

祖父母の皆さんに参観いただき、とっても嬉しい反面、いつもと違う雰囲気にちょっと戸惑った子どもたちですが、遊びが始まると嬉しそうな笑顔がいっぱいで大満足の様子でした。

祖父母参観の様子

小学校　子どものための音楽会

８月28日、６年生は長野市ホクト文化ホールで行われた「子どものための音楽会」に参加しました。楽器の音色はもちろん、演奏者の表情からも音楽を感じてくることができました。

雨天および暑さ対策のため松代小学校をお借りして昼食を食べ、その後、真田宝物館で社会見学をしました。甲冑（かっちゅう）を着たり特大パズルをしたりと楽しみながら学ぶことができました。

ホクト文化ホール前での集合写真

中学校　東大生の教育実習

東大生による教育実習が８月25日から９月12日まで実施されました。

今年度は６名の東大生（理科３名、社会３名）が実習を行いました。始めのうちの授業は緊張していましたが、生徒と触れ合う中で、生徒と共に授業づくりをしていくようになりました。

休み時間に一緒に遊んだり部活動に参加したりする姿も見られ、生徒の中に飛び込んで学ぶ姿がありました。９月５日には研究授業を行い、実習担当教官の東大の藤江先生にご指導をいただきました。

教育実習生の授業風景

秋のクマに注意

【農林係　内線132】

秋のクマの特性

◉冬眠に備えてエサを探し回る

ドングリなどが不作の年は、エサを求めて人里に出没し、カキやクリを食べます。

◉11月中旬頃から冬眠期

クマは、倒木の根本、木の根と地面とのすき間、岩穴、樹洞などで冬眠します。入山時は近寄らないようにしましょう。

クマと遭遇しないために

◉音の出るものを携帯

人の気配を感じたクマは自ら避けてくれるため、クマ避け鈴、ラジオ、笛など音の出る物を鳴らしながら行動しましょう。

◉朝夕に行動せず、複数人で行動

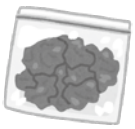
朝夕はクマが活発に活動する時間帯です。この時間帯に山中に入ることは避けましょう。また1人ではなく、複数人で行動しましょう。

◉周囲を確認しながら移動

キノコを採る森には ドングリを探すクマが現れます。キノコ採りに夢中になりすぎないよう注意しましょう。

◉食べ物の匂いを漏らさない

キャンプや登山などで山に食べ物を持ち込む際は、匂いの漏れない袋などに密閉したり、残った食材は放置せず持ち帰るなど、クマを誘引しない心がけが必要です。人の食べ物の味を覚えたクマは危険を冒しても出没を繰り返すようになります。



里地にクマを寄せ付けない

秋には、カキやクリ、リンゴなど豊かな実りがありますが、放置してしまうとクマを誘引してしまいます。収穫しない果樹はあらかじめ伐採すること、畑や果樹園等の周囲には電気柵を設置すること、ヤブは刈り払って見通しを確保するなど、クマを寄せ付けない対策をとりましょう。

また、生ゴミもクマのエサです。一度餌付いてしまうとその場所に執着するようになり、人に見つかることを恐れなくなり、人身事故の可能性が高まります。

戸締りの徹底を

住宅や車庫へクマに入り込まれないよう、戸締りを行い、人身事故が起きないようにしましょう。

今年はクマの餌となるドングリが不作のため、例年より人里への出没が多くなる可能性があります。予期せぬクマとの遭遇に十分ご注意ください。

ツキノワグマの目撃情報が
一目でわかるスマートフォンアプリ

けものおと2

【利用方法】
①下記二次元コードからダウンロード
②ＩＤとパスワードを入力

ＩＤ
nagano
パスワード
nagano

▲ iPhone　▲ Android

国民年金保険料は全額社会保険料控除の対象です

◉控除対象と必要書類

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告では、その年の1月から12月までに納めた保険料の全額が社会保険料控除の対象となります。控除を受けるためには、納めたことを証明する書類の添付が必要です。

◉証明書の送付

このため、令和7年1月～令和7年9月までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「国民年金保険料控除証明書」が送られますので、申告書の提出の時には必ずこの証明書または領収書を添付してください。

※ただし、10月～12月31日までの間に納付された方には、2月上旬に送付されます。

なお、ねんきんネットで事前に電子送付希望の登録を行った方は電子送付されます。

日本年金機構
公式ウェブサイト

【生活環境係　内線121】

農地に２年以内に家を建てる予定の方は 令和７年度中に農振青地除外の手続きを

■令和８年に計画見直し

令和８年度中に木島平村農業振興地域整備計画の総合見直しを行います。前回の見直しから10年が経過し、村を取り巻く情勢の変化などによる農業振興の方向性を再検討するためです。

■村農業振興地域整備計画

農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業を振興すべき地域の指定と当該地域における農業的整備のための施策を計画的に推進することを目的に定めた計画です。

■農振青地

農業振興地域のうち、優良な条件を備えている集団的農地で「農用地区域」に指定され、原則的に**農地以外の用途として利用できない農地**のことを農振青地といいます。

やむを得ず農地以外へ転用等する必要がある場合は、一定の要件を満たす場合に限り、申請により農振青地から除外することができます。

計画の総合見直しの間、申請の受付停止

通常は随時受け付けている農振青地の除外および編入申請ですが、総合見直しの期間中は**申請受付を一時休止**します。

◉除外申請が必要な場合

農振青地に該当する農地で、次の事業などを計画しているとき

①住宅、事務所などの建築
②車庫、駐車場の造成　など

◉編入申請が必要な場合

中山間直接支払制度、多面的機能支払交付金の対象にしたい農地があるとき

農振青地の除外・編入を検討している方は、**令和8年3月31日までに申請**してください。

Q 自分の農地が農振青地か分からない

A ご自身の農地が農振青地かどうか分からない場合は、農林係へご相談ください。

Q 申請すれば必ず除外されるのか

A 農振青地の除外・編入については一定の要件を満たす必要があります。そのため、必ず希望どおりになるとは限りませんのでお含みおきください。

Q 申請の受付再開はいつ

A 申請受付再開は令和９年４月１日を予定しています。

詳しくは、農林係へお問い合わせいただくか、村公式ウェブサイトをご確認ください。

村公式ウェブサイト

【農林係　内線１３３】

有料広告

住宅省エネ '25 2025キャンペーン
先進的窓リノベ　今年が最後のチャンス!!

窓リフォームが補助金で半額相当

夏は涼しく　冬は暖かく　光熱費削減

YKK ap

＼ 村民の方は**特典付き**！　詳しくは下記まで ／
㈲ヤマザキ住研
Tel　0269（82）2201　Fax　0269（82）3146
Mail　zyuuken@miy.janis.or.jp

地域のできごとに密着！

皆さんのまわりにある情報をお寄せください

木島平UP ZOOM

【政策情報係 内線114】

100歳を迎えられる外谷君子さん（西町）

長寿のお祝い

敬老お祝い訪問

9月15日の敬老の日に、村長と村社会福祉協議会長が敬老訪問を行いました。該当される方は、最高齢者（104歳）と今年度100歳、88歳を迎える方で、お祝い状と記念品が贈呈されました。100歳を迎えられる外谷さんは、「長生きの秘訣は体を動かすことだ」と話しました。

誰かを幸せにするものづくり

中学生が大工さんと製作

中学校1年生が「あなたのかかりつけ大工さんになりたいな！の会」の皆さんと一緒に、木工製作を行いました。9月26日、27日のけやき祭で完成した作品が展示されました。色を塗った後、保育園や中学校、ファームス木島平などに寄贈される予定です。

Beat☆Heartsによるダンス発表

生徒会スローガン「Story」

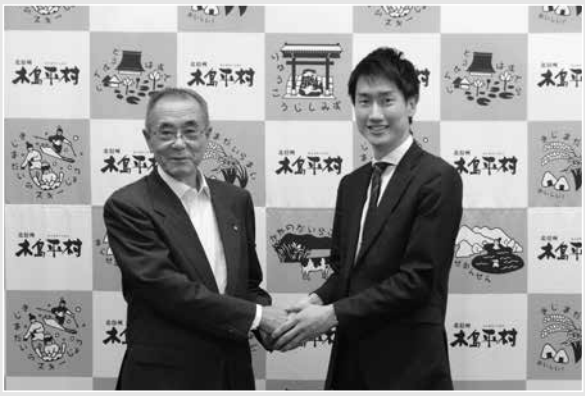
全校生徒で作るけやき祭

9月26日と27日に、中学校で第62回けやき祭が行われました。1日目の有志発表ではピアノ演奏とダンスが披露され、会場が一体となって盛り上がりました。生徒たちは、自分たちでしか作り得ない絆を深めました。

全国大会で相次いで入賞

下高井農林高校そば部が受賞を報告

9月29日、下高井農林高校そば部の生徒3人らが役場を訪れ大会の結果を報告しました。第6回そば文化学院全国高校生そば打ち大会では団体戦で準優勝、個人戦で優勝し、第15回全国高校生そば打ち選手権大会では団体戦で3位、また、個人優秀選手賞を受賞しました。



域学連携や関係人口拡大

地域活性化起業人に園原さん

村は、総務省の地域活性化起業人（副業型）制度を活用し、域学連携の充実や関係人口の拡大に関する委託契約を、10月1日付で締結しました。起業人として活動するのは、株式会社eiicon（エイコン）社員の園原惇史（あつし）さんです。地域の皆さん、お気軽にお声かけください。

８日間の交流訪問

国際交流へ決意表明の訪問

今年、姉妹校盟約20周年を迎えるルクセンブルク大公国のディーキルシュ中等学校を、中学生10人が訪問します。10月10日の出発を前に、3日、生徒たちは村役場を訪れ、村長に今回の訪問に向けた抱負を述べました。

にこにこ楽しく輝こう

おひさま保育園運動会

おひさま保育園の運動会が10月4日に行われました。天気が心配されましたが、無事に園庭で開催することができました。園児たちはこの日のために一生懸命練習してきたダンスなどを披露し、かけっこ競技などにも全力で取り組みました。

災害から身を守るため

村ぐるみ防災訓練

災害が発生した時、または発生するおそれがある時、それぞれがどのように行動したら良いかを確認するため、10月5日に村ぐるみ防災訓練が行われました。防災展示では、土石流再現模型で砂防ダムの重要性を学ぶ子どもたちの姿が見られました。

日常の動作や習慣が肩こりを防ぐ

肩こりで悩んでいませんか

日本人の多くが「肩こり」に悩んでおり、厚生労働省の調査では、身体に不調を感じる人の中で「肩こり」は第 2 位に挙げられています。今回は、多くの方が悩んでいる肩こりの原因や予防方法についてお話します。

肩こりの原因

首や背中が緊張するような姿勢での作業、姿勢の良くない人 (猫背・前かがみ)、運動不足、精神的なストレス、なで肩、連続して長時間同じ姿勢をとること、筋力の低下、体の冷えなどが原因となります。

肩こりの予防方法

❶ 肩甲骨を動かす

姿勢を真っすぐに保ち、両手を肩に乗せ、両肘を後ろから前へ大きくゆっくり回します。３回まわしたら反対回しも行います。

❷ 肩を上下に動かす

姿勢を真っすぐに保った状態で、両肩を両耳につけるイメージで引き上げます。その後、力を抜いてストンと肩を落とします。これを 5 回ゆっくりと繰り返します。

❸ 首を回す

首を前後左右にゆっくりと倒したあと、ぐるりと 1 周回し反対にも回します。これを 3 回繰り返します。

❹ マッサージで血行を促進させる

首から肩を反対側の手でゆっくりと上下にさすり血行を促進させます。

❺ 姿勢を改善する

1 時間に 1 回は姿勢を整えたり、肩回しをしたりして、姿勢を意識的に改善しましょう。

❻ 肩を冷やさず温める

毎日のお風呂はシャワーだけで済まさず、40 度程度の湯船に 10 分以上ゆっくり浸かるなどして、肩をなるべく温める習慣を心がけましょう。

※明らかな疾患の原因があれば、その治療が必要です。
痛みが続く場合、心配な場合は主治医や整形外科医にご相談ください。

健康福祉係
内線１２５

包括だより

木島平村地域包括支援センター

地域包括支援センター
高齢者とそのご家族からの相談をいつでも受け付けています。
健康福祉係　内線 126・128　　★直通電話 0269（82）4771

＊「木島平村認知症あんしんガイドブック」ができました＊

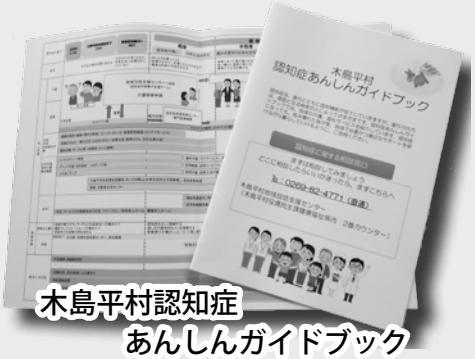
認知症は、進行とともに認知機能が低下していきますが、進行の仕方は原因となる病気やその人によって様々です。「認知症あんしんガイドブック」では、認知症の症状や医療機関へのかかり方、村の介護および福祉サービスなどを紹介しています。

◉配布場所

役場で配布しているほか、希望される方には訪問などでお渡しします。認知症になっても、住み慣れた家や地域で、必要なサポートを受けながら暮らしていけるよう、このガイドブックをご活用ください。

◉認知症に関する相談窓口

地域包括支援センターでは、認知症に関する相談を電話や訪問などでお受けしています。どんな小さなことでも構いませんので、お気軽にお声がけください。



木島平村認知症
あんしんガイドブック

こんにちは 保健補導員会です

❀ 研修視察に行ってきました ❀

8月29日に「信濃町 癒しの森」へ研修視察に行ってきました。癒しの森で森林セラピーをし、森林の「癒し効果」の説明や呼吸法を行い森林浴がもたらす健康効果について学んできました。皆さんにも共有します。

丹田式呼吸法

お腹に手を当て、息を思い切り吸い込み吐き出しましょう。そうすることで、全身に酸素がたくさん取り入れられ、細胞が活性化され、同時に平常心を生み出すセロトニン神経も活性化されます。ストレスが軽減され、集中力が向上する効果が得られます。

爪もみ療法

爪の根元にある自律神経のツボを小枝やつまようじ等で刺激しましょう。そうすることで、自律神経が調整され免疫力が高まったり、血圧が下がったりする効果が得られます。

●は自律神経のツボ

森の緑、音、香り、土の感触など、視覚、聴覚、触覚、嗅覚などの五感を使いながら森林環境に身を置くことで、心地よさを感じることができました。

複十字シール募金に
ご協力をお願いします

○設置場所
役場、保健センター
○設置期間
10月31日（金）まで

【保健補導員会事務局
（健康福祉係）内線128】

村内で増加している空き家を、早い段階で流通させ、地域の活性化につなげるため、村では、各種補助を行っています。

1. 空き家活用等補助金

◉対象事業
家財の搬出や清掃、改修、空き家の購入費用の一部補助

◉対象者
・空き家の所有者
・空き家の購入者　など

◉対象物件
村空き家バンク登録物件

◉その他条件
住所や年齢など条件があります。

詳しくは、移住定住推進係へお問合せいただくか、村公式ウェブサイトをご覧ください。

村公式ウェブサイト

令和６年度「空き家活用等補助金」の実績

区分	利用件数	補助率	補助上限額
家財搬出等	４件	２分の１	10 万円
空き家改修	２件	２分の１	50 万円
空き家購入	３件	10 分の１	50 万円 ※子の加算あり

空き家の所有者の中には、家の中に荷物がたくさんあることが課題と思われている方も多く、制度の利用が早期に物件を活用する後押しになっています。

また、子育て世帯の移住では、補助制度が移住先を決める上で重要な要因となることもあります。

2. 空き家等除却事業補助金

◉対象事業
空き家等の解体、撤去費用の一部補助

◉補助率
２分の１以内
（上限50万円）

◉対象者
空き家の所有者

◉その他条件
更地にした後、村空き家バンクに登録すること　など

昨年度は2件の利用があり、それぞれ新たな方に土地が引継がれています。

詳しくは、移住定住推進係へお問合せいただくか、村公式ウェブサイトをご覧ください。

村公式ウェブサイト

村では、補助金など財政的な支援を整備するとともに、近隣同士の交流の促進や、相談しやすい体制の整備なども積極的に行っています。

移住・定住・空き家に関するご相談は、お気軽に移住定住推進係へお寄せください。

【移住定住推進係　内線１４２】

飯山線にみんなで手をふろう！応援キャンペーン

飯山線沿線地域活性化協議会では沿線住民のマイレール意識の醸成および観光客の満足度向上を目的として、「飯山線を見たら手をふろう」運動を推進しています。

このたび、対象駅の窓口で「手をふろう運動に参加します！」と宣言すると、飯山線デザインのうちわがもらえるキャンペーンを実施します。詳しくは下記事務局までお問い合わせください。

◉実施期間
11月30日（日）まで
※予定数がなくなり次第終了

◉対象駅
○ＪＲ飯山線
豊野駅、飯山駅、戸狩野沢温泉駅、森宮野原駅、津南駅、十日町駅、越後川口駅

◉問合せ
飯山線沿線地域活性化協議会
観光部会事務局
（飯山市役所商工観光課内）
電話０２６９（６７）０７３１

【商工観光係　内線１３４】

シリーズコミスク㊺
ふるさと木島平を担う子どもたちを地域総ぐるみで育てよう

コミュニティ・スクール研修会in木島平を開催

今年度のコミュニティ・スクール研修会が8月30日、「木島平で培う豊かな学びについて考えよう」をテーマに、若者センターで開催されました。

第1部では小中学校および社会福祉協議会による実践発表、第2部ではグループに分かれての熟議を行い、多世代が真剣に意見を交わす場となりました。

第1部　実践発表

①木島平小学校

ふう太ネットと連携して、子ども達自身が情報発信をしたり校内でふう太ネットを放映したりするなど、情報発信力の育成に取組みました。

日台校長

②木島平中学校

総合的な学習の時間に「未来塾」として村民や村の事業者に協力を得て、生徒自身が課題設定から報告までを行い、自ら考える力を育みました。

小林先生

③社会福祉協議会

「大豆栽培交流」などの地域イベントを通じて学校や地域の繋ぎ役として活動しました。「ゆるやかな見守りの輪」が広がり、子ども達が「頼れる大人がいる」と認識し、豊かな学びの機会をつくることができました。

山本さん

第2部　熟議

多世代の村民や視察で訪れていた教育関係の大学生、東京と村を行き来して活動している方など、多彩な顔ぶれの参加者が9グループに分かれ、テーマについて話し合いました。

グループの代表として発表した高校生からは、「夏まつりなど、村のイベントに運営から子ども達が関わりたい」、「田んぼで音楽イベントをするなど、自分達で企画をしたい」といった自発的な意見が聞かれました。

最後の総評では、社会全体で子どもを見守る体制の重要さについて話がありました。また、校長先生が発表者として登壇する地域は珍しいこと、地域全体での教育体制を意味する「コミュニティ・スクール」がすでに出来上がっていることから、村での取組が評価されました。

研修会の開催は今年で14回目を迎えました。1回目に参加した子どもたちが今や26歳になり、教員になった子もいるとのことです。

歴史を感じながら、熟議で話された意見を今後どのように還元・反映させていくか、検討と実践を重ねていきます。

【生涯学習係　電話0269（82）2041】

木島平村の住民基本台帳閲覧状況の公表

住民基本台帳法に基づき、令和6年10月1日から令和7年9月30日までの住民基本台帳閲覧状況を公表します。

◉機関の名称
自衛隊長野地方協力本部

◉請求事由の概要
自衛官および自衛官候補生の募集に関する案内の送付等

◉閲覧年月日
令和7年6月10日

◉閲覧の範囲
平成19年4月2日～平成20年4月1日の間に生まれた方

【生活環境係　内線121】

雇用のトラブル解決をお手伝いします

長野県労働委員会では、労働者と事業主との間に生じたトラブルについて、労働問題の専門家が中立・公正な立場で両者から丁寧に話を伺い、円満な解決をお手伝いする「あっせん」を行っています。手続は簡単・無料で、秘密は厳守されます。

◉問合せ
北信労政事務所（長野市）
電話026（234）9532

FIS・SAJ 公認 2025 全日本選抜木島平サマーノルディック大会
2025 木島平サマーノルディックマラソン大会結果

９月 13 日から 15 日にかけてサマーノルディック大会（ローラー・マラソン）が行われました。３日間の延べ参加人数は 1,300 人を数え、北海道・青森・新潟などの強豪チームのみならず、台湾・フィリピンの選手も出場し、熾烈（しれつ）な争いが繰り広げられました。（紹介は 10 位まで、選手名は敬称略）

村公式
ウェブサイト

【生涯学習係　電話 0269（82）2041】

◆ローラースキー（クラシカル）

◉高校・一般男子 10㎞

５位　森　稟桜（りお）
（自衛隊体育学校・中町）

◉一般男子 10㎞

５位　森　稟桜

◉高校女子 7.5㎞

６位　森　美心（みこ）
（中野立志館高校２年・中町）

※ローラースキー（フリー）入賞者なし

◆ノルディックマラソン

◉高校・一般女子４km

５位　山田　桃子（ももこ）（飯山高校２年・柳久保）

◉小学 5・6 年男子 2.5km

８位　石川　蓮麻（はすま）（５年・北鴨）
９位　嘉部　蒼汰（そうた）（５年・中町）

◉小学 3･4 年男子 2.5km

６位　河野　勧大（かんた）（４年・大町）

◉小学 3･4 年女子 2.5km

７位　石川　依茉（えま）（３年・北鴨）
10 位　山浦　ひかり（４年・内山）

◉小学 1･2 年女子 1.3km

４位　長坂　麻（あさ）（１年・大町）

後期高齢者医療の医療費通知

長野県後期高齢者医療広域連合では、医療費が正しく請求されているかを確認していただくために、医療費通知を送付します。

◉通知対象期間

・令和６年11月および12月
・令和７年１月から10月

◉送付時期

令和８年１月下旬頃

◉確定申告の医療費控除について

令和７年分の確定申告期間中に医療費控除の申告をされる際は、今回送付される医療費通知（令和７年１月から10月分）と併せて、令和７年11月および12月診療分の医療機関等からの領収書をもとに申告をしてください。

※データ作成時点（令和７年12月上旬）で被保険者が亡くなられている場合は通知がされません。亡くなられた方の医療費通知が必要な場合はご連絡ください。

◉問合せ

長野県後期高齢者医療広域連合
保健事業室
電話０２６（２２９）５３２０

【生活環境係　内線１２１】

令和７年度　下高井郡球技大会

９月 28 日、木島平村で令和７年度下高井郡球技大会が行われました。出場した木島平村のそれぞれのチームも活躍しました。大会の結果は次のとおりです。

◉大会結果（敬称略）

順　位	ソフトバレーボール	バレーボール
優　勝	そうちゃんず（木島平村）	野沢（野沢温泉村）
準優勝	りょうちゃんず（木島平村）	星川ビクトリーズ（山ノ内町）
第３位	おちゃらけ（山ノ内町）	上条バレーボール（山ノ内町）

順　位	マレットゴルフ	ソフトボール
優　勝	木島平Ｂ	湯田中ソフト（山ノ内町）
準優勝	木島平Ｃ	ノザワスパーズ（野沢温泉村）
第３位	木島平Ａ	木島平ソフトボールクラブ（木島平村）

【生涯学習係　電話 0269（82）2041】

第 62 回　高社山一周駅伝大会

９月 21 日、第 62 回高社山一周駅伝大会が木島平村役場を発着で開催されました。沿道から多くの声援を受けながら 11 チームが粘り強く走りました。

◉大会結果（敬称略）

中高の部	
優　勝	山ノ内町スポーツ協会
準優勝	中野市体育協会
第３位	木島平村スポーツ協会

オープンの部	
優　勝	チーム池田
準優勝	チーム NDF
第３位	飯山栄駅伝チーム

◉木島平村スポーツ協会出場者（☆は区間賞）

第１区	☆石川雄麻（北鴨）	第５区	長坂 太頼（大町）
第２区	山﨑 結人（中村）	第６区	和田翔太郎（西町）
第３区	本山 彩葉（中村）	第７区	小松 郁也（中町）
第４区	木村 大志（北鴨）	第８区	三橋 大翔（南鴨）

【生涯学習係　電話 0269（82）2041】

国勢調査をかたる 不審な電話や訪問に注意

【相談事例】

自動音声で「国勢調査に回答しなければブラックリストに載ります。」と流れたため、不審に思って電話を切った。

【アドバイス】

・2025 年国勢調査では、９月下旬から調査員証を携帯した調査員が調査書類を配布しています。その際、世帯主の氏名や調査票の必要枚数を確認しますが、口座情報、預貯金額等の資産状況等を聞くことはありません。

・不審な電話は詐欺やその他の犯罪に結びつく可能性もあります。怪しいと思ったらすぐに電話を切りましょう。

・不審な電話や訪問があったときは下記へご相談ください。

○国勢調査について　政策情報係　内線 115

○長野県消費生活センター　電話 0263（40）3660

○消費者ホットライン　188　**【生活環境係　内線 121】**

長野県最低賃金のお知らせ

長野県内の事業場で働くすべての労働者に適用される「長野県最低賃金」が、令和７年 10 月３日から時間額 1,061 円に改正されました。この機会にご確認ください。

長野県 PR キャラクター「アルクマ」
© 長野県アルクマ

◉問合せ　長野労働局労働基準部賃金室
電話 026（223）0555

Shimotakai Nourin High School

下高井農林高校 掲示板

地域の高校「下高井農林高校」の取組みや出来事を紹介します。

2学期始業式

8月26日に本校体育館で始業式が行われました。

校長先生の講話では、「二兎を追う者は一兎をも得ず」ということわざを紹介し、あえて「2学期には三兎を追ってほしい」と生徒たちに呼びかけました。三兎とは、学業、生徒会活動、そして、家庭や地域での活動です。すべてを同時に成し遂げるのではなく、場面ごとに集中して取組むことの大切さが語られました。

続いて、夏季休業中に行われた大会におけるそば部の活躍が紹介され、全校でその健闘を称えました。努力の積み重ねが実を結んだ成果といえるでしょう。

夏の暑さが残る中、生徒たちはそれぞれの「三兎」を追いかける新たな学期へと踏み出しました。

白菜定植と大根の種まき

1年生の「農業と環境」の授業では、以前の実習で作った畝（うね）に、冬野菜の代表ともいえる白菜と大根を植えました。

白菜は育てた苗を定植し、大根は種から直接畑にまきました。これは、大根は苗を植えると根がまっすぐ伸びず、二股に分かれてしまうためです。野菜にはそれぞれの特性があり、形よく育てるためには適切な方法を選ぶ必要があります。

収穫までの約60日間、生徒たちが交代で水やりや除草などの管理作業を行い、責任を持って育てます。日々の変化を観察しながら、作物と向き合う中で多くの学びを得られそうです。

自分たちの手で育てた野菜の味は、きっと格別なものとなるでしょう。

海の生き物と言語

2年生の必修英語の授業では、ユニークな水族館に関するテキストを読んだ後、海の生き物について書く活動を行いました。

生徒たちは好きな生き物を1つ選び、イラスト付きのワークシートを使って、「ヒレ」、「触手」、「ひげ」など体の部位を表す専門的な英語表現を学習し、その語彙を使って動物の特徴や好きな理由を英文で書き、お互いに発表し合いました。

生徒は「クラスメートのお気に入りの生き物がそれぞれ違っていて、知る過程が楽しかった」、「好きなものを考えることで、自分の好みに気づくきっかけになった」と話し、ライティングと共有を通じて、英語力だけでなく自己理解や他者理解も深まったようです。

駐在所だより

田口警部補

木島平村駐在所

☎ 0269(82)4137

村内で盗難被害が増加しています

村内では、今年に入って盗難被害が増加しています。民家の軒先に置いてあった物の盗難や公民館等を狙った盗難、建築現場での機械・工具の盗難などです。その他に、深夜に敷地内に人が入り込んできたという話もあります。

◉被害に遭わないために

盗難被害に遭わないために、次の点に注意してください。

・戸締りの徹底（倉庫や車庫も）
・大事なものは屋内に入れる
・防犯設備の導入（防犯カメラやセンサーライトなど）

◉不審者を見つけたら

警察署や駐在所に連絡してください。緊急時は110番をお願いします。何かお気づきのことがあれば情報提供をお願いします。

○飯山警察署
電話0269（62）0110

消費者の会情報

みんなで電気を節約しましょう

①照明、テレビ、パソコンなど、使っていない電気は消す。

②電気製品を上手に使う。

・本体の主電源を切る。
リモコンの電源を切っても、テレビなどは赤ランプがついています。待機電力は意外に電気を使います。

・長時間使わない電気製品は、コンセントを抜いたり、スイッチ付きタップをオフにする。

③照明器具のランプやかさが汚れると明るさは極端に低下します。台所などの汚れやすい場所の照明は、こまめに手入れをしましょう。

④冬は床まで届く厚手のカーテンを使用して、温かい空気を逃がさないようにしましょう。

⑤家族仲良く同じ部屋での団らんも別々の部屋で過ごすより照明、 冷暖房の節約になります。

消費者の会マスコット
キャラクター「まぐう」

消費者の会事務局（生活環境係） 電話 0269（82）3111 内線 121

10月は「骨髄バンク推進月間」

骨髄バンクは、白血病などの血液疾患で「骨髄移植」が必要な患者と、提供者であるドナーをつなぐ公的な仕組みです。血縁関係がなければ、ドナーが見つかる確率は数百～数万分の一とも言われています。すべての患者に移植の機会を届けるには、より多くの方のドナー登録が必要です。

◉登録の要件

・年齢が18歳以上、54歳以下で健康な方

・体重が男性45kg以上、女性40kg以上の方　など

◉登録方法

次のいずれかの窓口で採血を行い、登録が完了します。

・長野県赤十字血液センター
長野献血ルーム・松本献血ルーム

・長野と松本を除く保健福祉事務所

・移動献血車によるドナー登録会
各窓口の受付日や受付時間、骨髄バンク事業の概要などは、長野県公式ウェブサイトをご覧ください。

長野県公式ウェブサイト

◉問合せ
県健康福祉部疾病・感染症対策課
電話０２６（２３５）７１５０

ご家庭や企業で眠っている食品の寄付をお願いします

10月は「食品ロス削減月間」です。全国で発生している食品ロスは年間約４６４万トンで、１人あたり毎日おにぎり1個分の食品を捨てていると推計されています（令和５年度農林水産省）。

◉フードドライブ統一キャンペーン

貴重な食品を無駄にしないために、県では関係団体と連携して「食品ロス削減月間フードドライブ統一キャンペーン」を開催し、食品の寄付を募集します。集まった食品は、生活に困っているご家庭や、「信州こどもカフェ」などの子ども・子育て支援を行う団体へ提供します。

募集する食品や受付場所などの詳細については、長野県公式ウェブサイトをご覧ください。

長野県公式ウェブサイト

◉問合せ
県資源循環推進課
電話０２６（２３５）７１８１

村税等の口座振替日は 10 月 27 日(月)です。
前日までに口座残高の確認をお願いします。

社協関係の行事は 44 ページ
「社協の予定」をご覧ください。

10月

5 水	4 火	3 月	2 日	1 土	31 金	30 木	29 水	28 火	27 月	26 日	25 土	24 金	23 木	22 水	21 火	20 月
心配ごと相談　9時～11時 地区づくり懇談会（北鴨）19時～	地区づくり懇談会（中町）18時30分～	文化の日			地区づくり懇談会（市之割）18時30分～ 村税等納期限	地区づくり懇談会（西町）18時30分～		村内6団体親善球技大会　13時～	馬曲温泉説明会 村税等口座振替日	休日エコプラザ　9時～11時45分	村民祭　8時45分～ マイナンバーカード臨時専用窓口　9時～正午	木島平小学校音楽会　9時～	地区づくり懇談会（中村）18時～ 教育委員会定例会　16時～	農業委員会総会　16時～ 村県道改良整備促進協議会総会　18時30分～		

村税の納付をお忘れなく

■ 10 月の納付税目等

- **村県民税**
- **国民健康保険税**
- **介護保険料**
- **後期高齢者医療保険料**

■納期限は **10 月 31 日(金)**です。

＊令和７年４月から、村税の納め方を「単税方式」へ変更しました。　**【税務係　内線 112】**

ごみの処分量

もえるごみ処分量	令和7年9月	令和6年9月	前年同月比
	61,820kg	60,280kg	103%
不燃ごみ処分量	令和7年9月	令和6年9月	前年同月比
	3,270kg	4,600kg	71%

古紙の売払金額

令和７年９月

品　目	重　量	単　価	金額(税込)
新　聞	920kg	26.0 円 /kg	26,312 円
雑誌・雑紙	2,890kg	16.0 円 /kg	50,864 円
段ボール	1,300kg	16.0 円 /kg	22,880 円
紙パック	40kg	6.0 円 /kg	264 円
合計			97,064 円

◎毎月の友引は事前相談

お葬式の費用に関する漠然とした不安を抱く方は、多くいらっしゃいます。
専門のスタッフが、そういった不安を取り除くために事前相談を受け付けております。お気軽にご連絡ください。

お客様のご要望　ご相談　お見積り作成

(有)樋口造花店
☎（0269）62－2677

葬儀・お通夜・法要・お斎会場
セピアホール樋口

有料広告

11月 くらしのカレンダー

人権かるた
(す)てきだな　みんなで遊ぶ　休み時間

6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木
	戦没者・満州開拓殉難者追悼平和祈念式 9時30分～11時30分	人権が尊重される村民の集い 13時30分～15時40分	議会カフェ 10時～17時			民生児童委員協議会 14時～		地区づくり懇談会（庚）18時～ 広報配布日		家庭の日				健康相談・介護相談 9時～11時

すこやか子育てカレンダー

【10月20日(月)～11月19日(水)】

予防接種

受付：13：00 ～ 13：15
場所：保健センター
◉ **B型肝炎・ロタウイルス**
：10月27日(月)

BCG予防接種

日にち：10月20日(月)
場所：木島平クリニック
受付：11：45 ～ 12：00
対象：令和7年3月生(うまれ)

おひさま広場

保護者同士の交流の場として、おひさま保育園プレイルームを開放します。
日時:月曜日～金曜日（保育園開所日）
9：00 ～ 11：30

おひさま教室

◉ 10月21日(火) 9：45 ～
「はじめての木育スタート講座②」
木の積み木作りに挑戦します。

◉ 10月28日(火) 9：45 ～
「かおり先生の食育教室」
保育園のメニューをもとにした離乳食などを紹介します。

◉ 10月30日(木) 10：30 ～
※曜日と時間にご注意ください。
「リトミックを楽しもう♪」
音楽に合わせて親子で体を動かして遊びます。

◉ 11月4日(火) 9：45 ～
「親子ふれあい遊び（運動）」
マットやトンネルなどを使って、親子で体を動かします。

◉ 11月11日(火) 10：00 ～
※時間にご注意ください。
「薬剤師さんに聴いてみよう‼」
乳幼児の薬の飲ませ方などについてお話を聴きます。

◉ 11月18日(火) 9：45 ～
「親子ふれあい遊び（製作）」
季節に合わせたものや、お子さんと遊べるものなど、簡単な製作を楽しみましょう。

9月の出動件数（岳北消防本部）
再確認 時には必要 うたがう火

市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急
木島平村	1件	0件	19件	野沢温泉村	0件	1件	32件	その他	0件	1件	7件
飯山市	1	1	119	栄村	0	1	10	《合計》	2	4	187

令和７年９月第３回定例会
令和６年度決算１億5,889万円の黒字

今議会に村から提案された［承認１件、予算案８件、認定案 10 件、条例案１件、事件案４件、人事案３件］は、すべて可決・認定・同意しました。また、陳情１件も審査しました。賛否の分かれた議案は 34 ページに掲載しています。

認定案の令和６年度決算については、全議員による「予算決算常任委員会」において審議しました。決算の概要は、広報４、５ページをご覧ください。

なお、決算に対し、勝山卓（たかし） 代表監査委員から次のとおり意見報告がありました。

８月 29 日の本会議「監査報告」から抜粋して掲載します。

勝山代表監査委員

監査意見【総括として】（抜粋）

① 本年度の村税の不納欠損額は、現年度分と過年度分合わせて 1,179 万３千円となっている。その要因を再度検証し、今後も公平性・平等性の観点と財源確保のため、引き続き回収に努力されたい。

なお、不納欠損処理は最終手段であり、不納欠損処理につながらないよう、滞納が発生した際は初期の段階で早期回収に努められたい。

② 各所管で実施している補助事業について、補助金交付要綱等を定めずに補助金交付事務が行われていた事例が認められた。規定が定められていないものは整備し、適正に事務処理をされたい。

③ 木島平ジャンプ競技場について、トレーニングや大会の開催等の利用がほとんどなく、選手育成の施設としての目的が達成できていない状況の中、施設の老朽化も進み更に維持管理費が多額になることが懸念される。今後の施設のあり方について早急に検討されたい。

④ 村有財産賃貸借契約や村の受託事業契約で契約期間が既に終了しており、契約の更新手続きがされていないものが認められた。ほかにも同様の案件がないか改めて確認し、適正に事務処理をされたい。

⑤ 事務処理の適正化対策については、内部けん制機能を活かすことが重要である。各業務の事務処理が適正に行われているか複数職員によるチェックを確実に行い、情報を共有するなど、内部けん制の強化により事務処理ミスの防止に努められたい。

監査意見【財政の構造として】

村債については、令和６年度の発行額が２億 410 万９千円、元利償還金残高は定期償還に加え繰上償還等を実施し、前年度末の 89.3%となる 27 億 3,998 万１千円となった。基金については４億 4,107 万３千円の取崩しを行ったが、基金積立も実施し、基金残高は前年度末より 4,089 万３千円増の 101.4%で、29 億 5,083 万６千円となり、基金残高が村債残高より上回った。

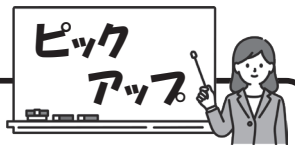
実質公債費比率が 11.0%で前年度対比 2.2 ポイント改善された。実質公債費比率は令和３年度をピークに減少に転じ、今後も緩やかに下降していくものと予想されている。しかしながら、財政状態は依然として厳しい状況が見込まれることから、今後も総合的な判断のもと、実質公債費比率が 18%を超えることがないよう計画的に対応されたい。また、地方公共団体財政健全化法（※左ページ下段）によるその他３指標についても、引き続き数値に注視し、健全な財政状態の維持を図られたい。

議会に対するご意見をお聞かせください。

電　話
☎0269（82）3111
（内線170）

E-mail
gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会



補正予算

減額修正可決

令和７年度一般会計補正予算（第５号）１億4,668万円増額（総額 43億9,846万円）について、予算決算常任委員会から馬曲温泉への運営補助金1,000万円のうち500万円を減額する修正案を提示し、賛成多数で可決しました。減額修正の理由は「老朽化等により施設の多くが使用できない状況にあり、露天風呂のみの運営では、冬季及び次年度の経営改善の見通しが十分見込めない。過度な支出は住民の理解が得られないと考え、当面は冬前までの概ね３か月が妥当と判断したため」です。補正予算の主な内容は、以下に抜粋してお知らせします。（千円以下を四捨五入）

総務課

・借入金の繰上償還金等　6,634万円
・地域活性化起業人(副業型) ※委託契約に関係する経費　150万円
（目的：早稲田大学等、連携大学との交流推進）
・Jアラート(災害対策)機器更新　　454万円(地方債活用)
・定額減税追加分(令和６年所得の確定に伴う不足額給付)
1,354万円(国費)

※地域活性化起業人（副業型）
これまでの起業人は「企業派遣型」で、所属企業と村との契約。受入先で、月の半分以上勤務が要件。
新たな起業人（副業型）は、企業に所属する社員（個人）と契約。月１日以上村に滞在し、勤務は月４日以上が要件。

民生課

・障がい者自立支援(補装具更新ほか) 320万円（国・県費含む）
・住民票等のコンビニ交付システム環境変更委託料　108万円

産業課

・農業後継者への育成奨励金(１人分増額)　100万円
・有害鳥獣対策(捕獲活動費見直しに伴う増額) 109万円(県費含む)
・堆肥センター修繕費　260万円
・商工費補助金(申請件数の増加に伴う)　100万円
・学生合宿補助(申請件数の増加に伴う)　130万円
・馬曲温泉の運営補助金　500万円
・旧にこにこファーム施設解体工事 追加分　583万円

産業企画室

・道の駅ファームス木島平 調査委託費等　294万円
(アスベスト調査、再配置する場合の比較資料作成のための調査ほか)
・アンテナショップ新鮮屋(エアコン更新・家賃値上げほか)　129万円
・空き家活用・除却補助金(申請件数増加に伴う)　200万円

建設課

・越渡橋(こえどばし)修繕費(増工に伴う)　385万円　・下水道事業への繰出金(電気代高騰に伴う)　443万円
・道路修繕費(修繕箇所増加に伴う)　337万円

※地方公共団体財政健全化法による「４指標」とは…

地方自治体の財政破綻(はたん)を早い段階で防止することを目的とした法律に基づく財政状況を示す指標です。公表される財政指標は下記の①～④で、（　）内は令和６年度決算の状況です。
なお、４指標とも、数値が大きいほど財政状況は悪いとされます。

①実質赤字比率（生じていません）
普通会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率。

②連結実質赤字比率（生じていません）
一般会計、特別会計、公営企業会計を含めた全ての会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率。
財政の「全体像」をとらえるのがこの指標の目的。

③実質公債費比率（11.0%）
村の普通会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率。この比率が18%を超えると、新たな借金をするときに国や県の許可が必要。

④将来負担比率（生じていません）
土地開発公社や村が損失補償をする出資法人なども含め、一般会計が将来負担すべき負債の標準財政規模に対する比率。

事件

●賃貸集合住宅建設工事を決定

令和７年度 木島平村賃貸集合住宅建設工事をサンタキザワ・湯本特定建設工事共同企業体と5,940万円で締結しました。

＜集合住宅の概要＞

・住所：木島平村大字穂高3115番地５、６（ヒルズタウン御殿）
・構造：木造２階建て（１棟４戸）
・延床面積：52.25坪　１階25.7坪（85.31㎡）　Ａタイプ35.59㎡　２戸
　２階26.5坪（87.79㎡）　Ｂタイプ48.95㎡　２戸
・設備：バストイレ別、多機能オートバス、浴室乾燥機、温水洗浄便座、エアコン２か所、洗面化粧台、ガス給湯、ＴＶ付インターフォン

人事

●固定資産評価審査委員会委員の選任

氏名：小林広明（ひろあき）さん（南鴨）　任期：令和７年10月３日から３年間

●教育委員会委員の任命

氏名：芳川文子（ふみこ）さん（馬曲）　任期：令和７年10月１日から４年間（再任）

●教育長の任命

氏名：関　孝志（たかし）さん（西町）　任期：令和７年10月１日から３年間（再任）

≪賛否の分かれた議案の結果≫

議案	議員名								採決結果
	関達夫	湯本直木	湯本行浩	山本隆樹	山浦登	丸山邦久	江田宏子	山﨑栄喜	
令和７年度一般会計補正予算（第５号）修正案	○	×	○	○	○	×	○	○	可決
令和６年度木島平村一般会計決算について	○	○	○	○	×	×	○	○	認定

■表の説明：○賛成、×反対　（議長は議決に参加しないため、議員名から外しています）

不認定討論

令和６年度一般会計決算に対する討論（要旨抜粋）　**山浦　登　議員**

令和５年度の実質公債費比率は13.2%（県平均は6.3%）で、県下の自治体で２番目に良くない数値。事業支出を後年度に回し、地方自治体の単年度主義を軽視し、過度に地方債等借入に依存する姿勢の表れと考える。

ファームス木島平は、検討委員会を立ち上げ、サウンディング調査で検討されたが、十分村民の意見や要望を組み込むことができないまま再整備計画として立案し、３月に説明会やパブリックコメントを村民に求めたが、結果として計画の見直しが余儀なくされた。

補助金交付要綱等を定めず交付された事案があること、村有財産賃貸契約や村の受託事業契約ですでに終了し契約の更新手続きがされていない事案があることについて監査委員から指摘があり、条例等に基づく厳正な事務執行、コンプライアンスの厳守の姿勢に欠けていたと考える。

「令和７年９月定例会の審査意見」

委員会に付託された議案について審査し、次の意見をまとめました。
村の対応は、12 月議会定例会の初日に報告されます。

【予算決算常任委員会】

【令和７年度補正予算に対して】

地域活性化起業人（副業型）の新規採用にあたり、早稲田大学の学生提案の活用や他大学との連携を通じ、関係人口・交流人口の増加につながるよう、より一層、取組みの充実を図られたい。	当初予算の計上漏れによる補正が複数見られた。より慎重に業務を行い、ケアレスミスの防止に努められたい。

【令和６年度決算に対して】

全 課

各事業の経費が増えている現状がある。各課において課題を先送りせず、真摯に向き合い、職員の知恵や工夫による事業の見直しや改善により、経費の抑制に努められたい。	「地域おこし協力隊」は、地域活性化とともに、移住定住促進を目的とした制度である。効果的に導入している自治体に学び、農業や教育分野など、各課において地域活性化に資する人材の採用に向け、積極的な導入を検討されたい。

総務課

「調布市派遣職員」の事業において、姉妹都市交流のより一層の拡大・推進を図られたい。併せて、アンテナショップとしての「新鮮屋」のあり方について、早急に検討を進められたい。

生涯学習課

ジャンプ台については、安全面の観点からも廃止も視野に検討されたい。

建設課

河川内に繁茂した草木の伐採・撤去は、景観や治水機能の維持に加え、熊の被害防止にも資する重要な取組みである。県に対し、積極的に対応を要望されたい。

「地域公共交通のあり方」の検討は喫緊の課題である。公共ライドシェアの導入や広域連携の可能性も含め、財政負担の軽減に向けた多様な手法について、研究・検討を進められたい。

産業課

「堆肥センター」については、現施設を長期に維持するほど多額の経費負担を要することから、早急に方針を示し、次の手段に移行できるよう努められたい。

「森の再生事業」については、村内外に広く周知・PR を行い、賛同者を増やすことで、誘客や関係人口の拡大につながるよう取り組まれたい。

「市民農園」については、管理状況や事業効果を精査し、今後のあり方を検討されたい。

「観光交流センター」については、会議室の利用緩和など、施設の活用促進に向けたあり方を検討されたい。

「カヤの平」の施設運営については、利用者が増えるような対策を講じられたい。

みなさんからの請願・陳情

受理番号	件　　名	審査結果	対応
陳情第６号	免税軽油制度の継続を求める陳情	採択	衆・参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、観光庁長官あてに意見書を提出。

議員からの発議

受理番号	件　　名	結果	対応
陳情第４号	柏崎刈羽原発再稼働見直しと隣接する長野県民の意思の確認を求める意見書の提出について	可決	原子力規制庁長官、東京電力代表執行役社長、長野県知事、長野県議会議長あてに意見書を提出。

６月定例会以降の議会活動

議会では、定例会以外に、研修や村議会独自の議会活動などを行っています。
６月定例会から９月定例会までの議会活動についてピックアップして掲載します。

地域おこし協力隊　松森正彦さんとの懇談（６月）

今年６月１日付けで、観光振興局の事務局長候補として地域おこし協力隊に着任した松森さんと、議員一人ひとりが懇談しました。

松森さんから、①議員の多様性があり、議会運営を考えた時、多彩な観点が生かされている。②多様な視点の中でも「観光」と「農業」が村の柱であり、持続可能な村の取組みに期待する考えは一致している。③議員と村（行政）の関係として、それぞれの役割がある。木島平村くらいの規模であれば、役割を超えて協力し合うスタンスも重要と考える。私自身も役割の枠を決めずに、様々な方々と協働して業務を進めていきたい。との感想をいただきました。

松森さんには、各議員の視点、村の課題等をふまえ、木島平村観光振興局を中心に、ローカルベンチャー（持続可能な地域経済の構築等）を生み出していただくことを期待します。

なお、松森さんは、９月１日に観光振興局の事務局長に就任しました。

町村議会議長会議員研修（７月14日）松本市

今回のテーマは、早稲田大学デモクラシー研究所代表 中村健氏による「地方創生の鍵は議会にある～議会改革度調査より～」と、日本科学技術ジャーナリスト会議会長 室山哲也氏による「生成 AI の衝撃。人工知能時代をどう生き抜くか」でした。

地域活性化に果たす議会の役割や県下の議会が抱えている課題や問題を多くの事例に基づき解説、提案されました。また、今やあらゆる場面で活用されている生成 AI 人工知能の機能と日常生活の中で果たす役割と課題についてわかり易く解説されました。これからの時代、議会活動や日常生活をどのように進めるのか、今までとは異なる視点で考える必要を感じた研修会でした。

町村議会議員研修会場の様子

最新の法改正にみる自治体の課題と対応セミナー（８月５日）オンライン

最新の法改正に関するセミナーに参加し、議員として注視すべきポイントについて学びました。

講師は自治体での実務経験を持つ法律の専門家で、制度改正の背景やその目的、自治体運営や議会活動への具体的な影響について、解説してくださいました。特に、地方分権の進展やカスタマーハラスメント対策、災害対応体制の強化、選挙制度の見直しなど、自治体が直面する重要課題が取り上げられ、議員としての責務や対応の在り方を見直す貴重な機会となりました。今後の政策立案や住民対応に、今回得た知見をしっかりと活かしてまいります。

産業建設常任委員会視察　～北信地域の農業資産巡り～（9月10日～11日）

今年は水不足だったため、北信地域の下表６か所の「農業資産」を巡ってきました。

農業資産とは、おいしい農産物を育むために欠かせない農業用水を運ぶ「水路」や農業用水・雨水をためておく「ため池」、地形を巧みに利用した階段状に作られた「棚田」などの農地や農業用施設のことで、身近なところに存在しています。

ため池の水不足を感じましたが、下流の稲は順調に成熟しており、用水路など灌漑（かんがい）設備の改良、管理が進められてきた地域力を改めて感じました。

①天池（あまいけ）（栄村） 農業用ため池	②北竜湖（飯山市） 農業用ため池	③野沢沖の棚田（野沢温泉村） 圃場整備による棚田
④上堰（うわせぎ）の円筒分水（ケヤキの森公園上部） 41.25 対 58.75 の正確な割合分水	⑤坪根堰（つぼねせぎ）（山ノ内町） 農業用水路	⑥浜津ヶ池（中野市） 農業用ため池

議会カフェ 開催します♪

「議会って何をやっているの？」「議員ってどんな人？」「村のことを話したい」など、気軽に議員と話してみませんか。

議会改革の一環として、議会、議員を知っていただく機会として計画しました。

小さなお子さん連れでも、お茶を飲みに来るだけでも、どなたでも大歓迎です。

ご都合の良い時間に、お気軽にお越しください。

■開 催 日　　11月9日（日）

■開催時間　　午前10時00分～午後5時00分（担当議員は下表のとおり）

■開催場所　　若者センター研修室

開催時間	担当議員名		
午前10時～正午	関　達夫	山本　隆樹	江田　宏子
午後1時～午後3時	湯本　直木	山浦　登	山﨑　栄喜
午後3時～午後5時	湯本　行浩	丸山　邦久	勝山　正

申込不要
参加費無料

※担当議員は、変更となる場合があります。

◆◇◆「木島平村議会のしおり」を作成しました ◆◇◆

議会改革特別委員会の取組みの一つとして、議会のことを知っていただくための「しおり」を作成しました。

議会と聞くと、「何をしているかわからない」「難しい」というイメージをお持ちの方も多いのではないでしょうか。

議会は、村民の代表である議員が、村がより良くなるように公正公平な立場で、村の将来や村民の身近な生活に関わることなどを話し合い、村の意思を決定する重要なところです。

「木島平村議会のしおり」をご覧いただき、少しでも議会のことを知っていただけたら幸いです。

▲木島平村議会のしおり
村公式ウェブサイトに掲載しています。

議会全員協議会

【村からの提出案件】

6月13日
○協議事項　・持続可能なまちづくりに向けた可能性調査等の実施について

6月30日
○協議事項　・馬曲温泉の状況について

7月17日
○協議事項　・馬曲温泉の状況について

7月23日
○協議事項　・馬曲温泉の状況について

7月31日
○協議事項　・馬曲温泉の状況について
○報告事項　・少雨による渇水対策について

8月21日
○協議事項　・馬曲温泉の状況について
○報告事項　・任期満了に伴う人事案件について
・損害賠償の額を定める専決処分の報告について

8月29日
○協議事項　・馬曲温泉の状況について

【議員間での協議事項】

6月30日
○協議事項　・調布市・木島平村姉妹都市議員交流について
・県特別豪雪地帯指定市町村議会協議会提出議題について

7月31日
○協議事項　・公的団体の経営状況について（農業振興公社、観光振興局、社会福祉協議会）

8月8日
○協議事項　・馬曲温泉の状況について

8月21日
○協議事項　・北信建設事務所との意見交換会について

9月29日
○協議事項　・議会カフェについて

各議員の一般質問の項目

9月3日･4日に7人が一般質問を行いました。質問･答弁の要旨は来月（11月号）の議会だよりに掲載します。

第1日目（9月3日）

1　山﨑　栄喜
①人口減少時代に対応した村づくりを
②馬曲温泉等に対する補助金(交付金)について

2　関　達夫
①区の支援策を厚くしてほしい
②やまびこの丘ジュニアサッカー場ににぎわいを
③観光振興で元気を取り戻せるか
④ファームス木島平再整備について

3　丸山　邦久
①そばの振興策について
②渇水対策について

4　山本　隆樹
①今後の「空き家対策」の推進は

第2日目（9月4日）

1　湯本　直木
①(一社)木島平村観光振興局について
②(一財)木島平村農業振興公社について
③社会福祉法人木島平村社会福祉協議会について
④6月議会一般質問の答弁について、その後の対応は

2　湯本　行浩
①若者流出と働く場の不足を踏まえた施策について
②観光から村民の福利厚生へ

3　山浦　　登　※当日、体調不良により欠席
①村道30号線(スキー場線)の安全対策について
②小学生通学路の安全確保について
③令和6年度一般会計特別会計決算について
④地球温暖化防止と異常気象対策について

4　江田　宏子
①「ファームス木島平再整備計画」のその後の状況について ※前日に同様の質問があったため、取り下げ
②「馬曲温泉」の施設の状況と対応について
③「堆肥センター」のあり方について
④「地域公共交通」の検討状況について

次回定例会の開催予定

【12 月議会定例会】※現時点での予定です。

開　会　日　11 月 28 日(金)
一般質問①　12 月 ４ 日(木)
一般質問②　12 月 ５ 日(金)
閉　会　日　12 月 12 日(金)

請願・陳情の受付締切日

11月12日（水）午後５時
議会事務局へ直接お持ちいただき、事務局員に説明をお願いします。

定例会・臨時会の会議録は、どなたでもご覧いただけます

会議録は、定例会・臨時会の本会議記録を載せています。
次の場所・方法で閲覧できます。
・役場２階の議会事務局での閲覧（平日午前８：30 ～午後5：15）
・村公式ウェブサイトに掲載
木島平村で検索して、次のように進んでください。
公式ウェブサイト(トップページ下段)の木島平村議会→会議録
※９月定例会会議録は、現在作成中のため次回定例会までに掲載予定です。

議会会議録

スマートフォン・タブレットからは、ＱＲコードの読取りでご覧いただけます。

議会を傍聴しませんか

本会議は、どなたでも傍聴できます。
傍聴席は、役場２階 議場後方が入口です。
また、本会議は、ふう太ネットで生放送および再放送をしています。
開会日と閉会日の再放送は、当日の午後７時からです。一般質問の再放送は、ふう太ネット番組表または音声放送等でご確認ください。

議会だより編集委員

委員長　江田宏子
副委員長　山本隆樹
委　員　山浦　登
関　達夫
湯本直木
湯本行浩

ちょっといっぷく

議員のひとりごと

70歳(古希)になった。想像していた古希の姿より、心も体も若いと感じている。

生まれ育った本村の気候風土が、心身に合っていることはもちろんだが、令和３年５月から始めた山城のぼりの影響も大きい。毎月一回決行し、善光寺平を中心に約50城を制覇した。

武田氏の山城研究家の馬場廣幸先生と知己を得たことによるが、本村のK氏・Y氏の４人で登っている。

今年の７月と８月は、あまりの猛暑だったので、山城はやめて、小菅の奥社と須坂の米子大瀑布に行った。これには妻も連れて行った。

妻とは今年の４月、松江城、鳥取県の米子城、兵庫県の(天空の城)竹田城、姫路城、彦根城、犬山城に行った。

10月には山梨県の大菩薩嶺(2057m)の登頂を目指している。

二人で山や山城に行きながら筋力をつけ、健やかに暮らしたいと願っている。

くにぴょん

公民館報
生き活き木島平
No.593

発行：木島平村公民館
編集：公民館報編集委員会
住所：長野県下高井郡
木島平村大字上木島1762
TEL：0269（82）2041
FAX：0269（82）4020
E-mail:
kouminkan@vill.kijimadaira.lg.jp

第2回 社会人権同和教育研修講座
～更生保護と再犯防止の推進～

9月5日、第2回社会人権同和教育研修講座が開催されました。講師は、長野保護観察所企画調整課長の清野智明（ともあき）さんでした。

演題は「更生保護と再犯防止の推進～犯罪から立ち直ろうとする人を見守る地域～」で、保護観察所での自身の体験と重ね合わせながら、お話をいただきました。

更生保護の役割として、次の点が上げられます。①再び罪を犯さないよう立ち直りを支える。②社会の一員として、自立できるよう支援する。③犯罪や非行をした人について国民の理解を深め、再び犯罪や非行に陥らない環境づくりに努める。

以上の役割をふまえ、講演の中で最も強調されたことは、「罪を犯した人の立ち直りのためには、周囲の人たちや地域社会の温かなまなざしと見守りが大切である」という点です。

講師の清野智明さん

犯罪を犯した人は、罪を償（つぐな）った後、社会に戻ってきます。そうした人たちが、犯罪や非行を起こすサイクルを断ち切り、再犯を防ぐためには、迎え入れる地域住民が、温かなまなざしと見守る気持ちを持ち、地域に迎え入れようとすることが大切です。

参加者の皆さんからは、次のような感想をいただきました。

○犯罪の防止と再発防止には、地域のコミュニケーションと支え合いが大切だとあらためて感じた。

○地域で見守り、再犯防止を行うことが、何よりも大切なことだとわかった。一人一人は小さくても、できることを実行することが大切であると思った。

○地域での温かな見守りが再犯防止につながることを知り、大切な取り組みだと思った。

一人一人が感じ取られたことを大切にして、更生保護と再犯防止の推進に取り組んで行くことを確認しました。

熱心に講演を聞く参加者の皆さん

思いっきり飛ばそう 村民ゴルフ大会 結果

第11回となる村民ゴルフ大会が9月6日、斑尾高原カントリー倶楽部を会場に開催されました。

参加者は4組15人でした。好天に恵まれ、絶好のコンディションの中で参加者それぞれが親睦を深めていました。

◇**成績**（敬称略）

優　勝　岡田春夫（はるお）（村内勤務）
準優勝　小松宏和（ひろかず）（中町）
3　位　丸山幸博（ゆきひろ）（北鴨）

表彰式

こどもスポーツ教室2025
～ティーボールにチャレンジ～

9月7日に、こどもスポーツ教室3番目の種目となるティーボールをケヤキの森公園屋内運動場で行いました。

ティーボールは、止まっているボールを、ホームベース上のバッティングティーに乗せて打つ野球に似たスポーツです。ピッチャーがいないため、だれでも簡単にボールを打つことができます。

この日は、長野県ソフトボール協会の荒井政弘（まさひろ）さんから指導いただきました。

教室の前半は、準備運動を兼ねたジャンプ運動を行った後、ボールを上に投げて捕る、三角コーンや投げた大玉に向けてボールを当てる、バットを振る、ティーにボールをセットして打つなど、投げる・打つ・捕るの一通りをやりました。

教室の後半は試合を行いました。最初にルールを教えてもらい、ジャンケンで先攻・後攻を決め攻撃、守備に分かれて試合を行いました。

思いっきり打ち全力で走り、どんどん上達しました。点数が入るたびに歓声が上がり楽しい教室となりました。

コーンにボールを当てる

バットを振る練習

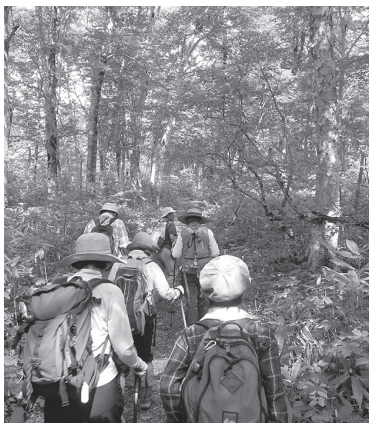
ボールを打つ

シニア学級　第4回 せっこ塾　開催

シニア学級第4回せっこ塾を8月27日に開催しました。

今回の教養セミナーのテーマは「村内研修・自然」、木島平自然学校の丸山孝治（こうじ）さんと小林勝（まさる）さんの2名を講師に『涼を求めてカヤの平高原～八剣山（はっけんざん）登山～』として、残暑が残るカヤの平高原のブナ林・北ドブ湿原を散策し、ゆっくりと八剣山（1675・8m）を登りました。

塾生の皆さんは、最後まで元気に約6kmの行程を歩き通しました。


ブナ林を歩く

北ドブ湿原を散策

八剣山山頂にて

10月の第6回せっこ塾

10月の第6回せっこ塾、教養セミナーのテーマは「村外研修・歴史」、村の根塚遺跡は弥生時代の遺跡ですが、新潟県津南町の農と縄文の体験実習館「なじょもん」と10月18日オープンしたばかりの埋蔵文化財センター「うもれあ」で縄文時代を体験します。

◆**日時**　10月22日（水）
午前9時から午後3時

◆**講師**　生涯学習課　室正一（しょういち）主任

◆**内容**　縄文土器の見学・勾玉（まがたま）作り

※**せっこ塾の塾生を随時募集しています。**希望がありましたら木島平村公民館へお問い合わせください。

☎0269（82）2041

第46回 村民祭開催について

芸能発表会

文化祭

【日時】10月25日（土）午前8時45分から
【場所】木島平村体育館・若者センター・芝生広場・保健センター・デイサービスセンター周辺ほか
【内容】
○文化祭○商工祭○ＪＡながの木島平支所ビビッド祭○ふれあい広場○人権フェスティバル○農業祭・健康まつり○環境フェア○図書館まつり　など
　各種展示・販売、芸能発表会、催し物など、当日は皆さんで会場にお越しください。
※詳細は、折込チラシをご覧ください。

第49回 人権が尊重される村民の集い開催について

【日時】11月8日（土）午後1時30分から午後3時40分
【会場】若者センター研修室
【内容】
○開会行事　午後1時30分から
○大会行事　午後1時40分から
　・行政報告
　・雪ん子人権子ども会の発表
○講演会　午後2時10分から
「いのちと尊厳を守り合うために～震災・災害伝承の現場から～」
　講師　武田真一（しんいち）さん
（公益財団法人「3・11メモリアルネットワーク」理事）
○大会宣言　午後3時35分から
○閉会　午後3時40分
※詳細は、折込チラシをご覧ください。

雪ん子人権子ども会発表

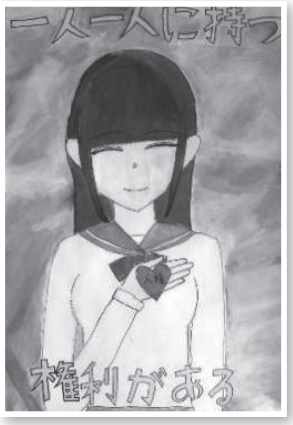
人権意識の高揚をめざすポスター展 小学生の部

昨年度、最優秀賞、優秀賞を受賞した中学生の作品を紹介します。学年は令和６年度の応募時のものです。

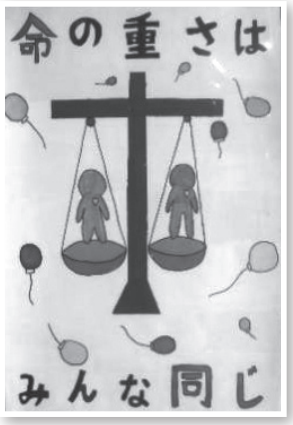
（最優秀賞）小林愛佳（まなか）さん（6年）

〈優秀賞〉鈴木佐和（さわ）さん（６年）

〈優秀賞〉岡本珠加子（みかこ）さん（６年）



〈優秀賞〉嘉生咲希（さき）さん（６年）



〈優秀賞〉梅嵜友結（ゆい）さん（６年）

〈優秀賞〉髙山祐聖（ゆうせい）さん（６年）

図書館だより

今月の一冊　木島平小学校　教諭　原田　航

ルドルフとイッパイアッテナ
作：斎藤 洋

「何か本を紹介して」と言われたら、私はとりあえず真っ先にこの本を勧めます。小さいころから大好きな本です。

ひょんなことから住んでいた街から遠く離れ、東京の下町に迷い込んでしまった飼いねこ「ルドルフ」。そこで出会ったのは、人間の文字が読めるノラねこ「イッパイアッテナ」だった――。イッパイアッテナからノラねこの生き方や人間の文字を教えてもらいながら、ルドルフがもといた街への帰り方を模索するお話です。小学校高学年くらいから読めると思います。

ねこの主人公の視点から描かれるため、夏目漱石の『吾輩は猫である』のような人間たちの様子を一歩離れて客観的に見る物語でもありながら、人間たちとの関わりを保って生きていくノラねこのたくましさも感じられる物語です。

お話の中で、ルドルフは人間の文字を読めるようになってきますが、文字を使ってともだちのねこをからかってしまいます。知識や技術を得ただけではだめで、それらの使い方を考えてこそ、はじめてそれが「教養」たりえるということを教えてくれます。

教養の価値、学び続けることの大切さに気付かされる一作です。機会がありましたら、ぜひ続編もあわせてご覧ください。

☆新着図書☆

笠原将弘ごはんを極める（笠原将弘）　**リクと暮らせば**（大崎梢）　**堕ちた儀式の記録**（斉砂波人）
花咲く街の少女たち（青波杏）　**翠雨の人**（伊与原新）　**まろ丸伊勢参り**（畠中恵）　**リペアラー**（大沢在昌）
生きる言葉（俵万智）　**四維街一号に暮らす五人**（楊双子）　**となりの史学**（加藤陽子）　**まんぷくモンゴル！**（鈴木裕子）
介護離職が頭をよぎったら整えたい仕事・家庭・自分自身のこと（和氣美枝）　**難聴の悩み解消法**（坂田英明）
お金も時間もムダにしないシニアのためのリフォーム（阿部一雄）　**これからの森林学入門**（太田祐子, 他）
一瞬で数字をつかむ！概算・暗算トレーニング（堀口智之）　**認定理学療法士による肩が100倍動くようになる教科書**（俵伊吹）

☆児童図書☆

うかぶかな？しずむかな？（川村康文）　**山に登る**（星野秀樹）　**放課後ミステリクラブ1**（知念実希人）
パインさんのむらさきのいえ（レオナード・ケスラー）　**いちにちなぞのいきもの**（ふくべあきひろ／かわしまななえ）

ちっちゃな図書館　往郷911-7若者センター内　☎82-3111(内線206)　月曜日休館
開館時間・平日9時～17時45分／土日祝8時30分～17時15分

「ちっと秋らしくなったっけん、なっちょだえ。」
　少しばかり秋らしくなりましたが、お変わりないですか。

「わえらうちの子、とびっくらはえなあ。」
　あなたの家の子、かけっこが速いですね。

「ありゃあとござんす。おめのうちの子とリレーやるせってたで。」
　ありがとうございます。あなたの家の子とリレーをやると言っていましたよ。

「そっか、おらやろ足ずれっけんリレー出るんか。そんじゃ、みんなで運動会えかんじゃいけねな。」
　そうですか、私の子は足が遅いけどリレーにでるのですか。それでは、皆で運動会に行かなければいけないね。

「ごっつぉ持って、ばあさもつんて、みんなでえぐさ。」
　ご馳走を持って、おばあさんも連れて、皆で行こう。

社協だより

No.381

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、すべての方が安心して暮らしていくためのまちづくりを目指し、さまざまな福祉活動を支援しています。

- 10月は赤い羽根共同募金運動の活動強化月間です
- **募集方法**　全戸配布の募金用封筒、職場や学校での募金、事業所募金、村内募金箱など

村内の募金（募金箱）
↓ 送金
長野県共同募金会
↓ 分配
〈木島平村社協配分〉
啓発事業、敬老訪問
多世代交流事業
福祉協力校支援
↓ 分配
〈広域的な活動に配分〉
施設整備、自動車の購入事業
安心安全なまちづくり支援

ふれあい広場開催のお知らせ

とき　10月25日(土) 9時~14時

ところ　社協デイサービスセンター周辺

内容
- つくしの家 製品、食品販売
- こどもまつり~芝生広場~
- 各種模擬店
- ふれあいステージ

など

この社協だよりは共同募金の配分金で発行されています。

社協の予定
10/15 ~ 11/30

10/15(水)	○集まろう！通いの場「ピース」
10/16(木)	○安心買い物ツアー
10/22(水)	○ふれあいランチ
10/25(土)	○ふれあい広場
11/5(水)	○心配ごと相談（相談員…調停委員・民生児童委員） ○集まろう！通いの場「ピース」
11/12(水)	○ふれあいランチ
11/19(水)	○安心買い物ツアー
11/20(木)	○集まろう！通いの場「ピース」
11/25(火)	○希望の旅「じょんのび」
11/26(水)	○ふれあいランチ

発行：社会福祉法人
木島平村社会福祉協議会
住所：木島平村大字往郷908-3
TEL：0269(82)4888

木島平村社協
公式ウェブサイト

ちょっとした困りごとをサポートする仕組みが社協にあります。

支える方も、支えられる方も互いに支え合う地域へ、をあいことばにした事業。

支えるの「る」支えられるの「れる」を結び付けた〝る・れるポイント〟事業です。

「ちょっと困った…」と助けが必要な時、無償ではお願いしづらいと感じる方がいる一方、 過分なお礼をいただいてしまい気が引けると感じる方も・・・。

そんな時は〝地域の困りごと〟と〝ボランティア活動〟をつなぎ、地域の支えあいを推進する〝る・れるポイント〟をご活用ください。

ボランティアの力でお悩みを解決します。

日常生活を送る中で起こるちょっとした困った…
（例）ゴミ出し、電池・電球の交換、季節家電の出し入れや通院送迎・院内介助、託児などの専門性の高い悩みなどを支えています。

ご興味のある方は社会福祉協議会　電話（82）4888までお問合せ下さい。

る・れるポイント事業説明会開催しました。

9月26日に若者センターを会場に〝る・れるポイント〟事業説明会を開催しました。

当日は、地域のボランティア登録者をはじめ、村議会議員等23名にご参加いただき、〝る・れるポイント〟を立ち上げた経緯やこれまでに活動してきた内容を事例紹介しました。

家族の在り方が様々な形となる中で、自身では解決が難しい悩みを抱える住民が増えています。自分のできる範囲で、地域に貢献しませんか？

木島平村社協では、支え手となるボランティアを随時募集しています。

ふれあいランチだより

第２、４水曜日を活動日とし、地域ボランティアの協力のもと配食サービスを行っています。
１食：４００円
昼食のみ（１１時～１２時の間にお届けします）

栄養豊富な、手作りお弁当はいかがですか？
ご利用を希望される方は、木島平村社協 尾澤までご連絡ください。

対象となる方は下記のとおりです
・一人暮らしの高齢者、障がい者
・高齢者、障がい者のみの世帯
・昼間、高齢者、障がい者のみとなる世帯

【９月１０日】
・ごはん　・鮭フライ
・インゲンのごま和え
・はるさめサラダ
・なすの肉味噌かけ

【９月２４日】
・ごはん
・ハンバーグ
・芋なます
・厚揚げとちくわの煮付
・きゅうりの浅漬け

ふれあいランチボランティア募集
調理に興味のある方、配達にご協力いただける方を募集しています。一緒に活動してみませんか。
問合せ：社協☎0269(82)4888

参加者募集　障がい者希望の旅「じょんのび」

普段出かける機会の少ない障がいのある方や介護が必要な方、一緒に出掛けませんか。

今年度は、日帰り旅行として、「善光寺」へ出かけます。食事はホテル犀北館でいただきます。

と　き：11月25日（火）
9:00～15:00（予定）
ところ：善光寺　ホテル犀北館
参加費：一人2,000円
対象者：村内在住の身体障がい者（3級以上）
知的障がい者（療育手帳）
精神障がい者（保健福祉手帳）
介護保険要介護度２以上
付き添い：介護者・ボランティア
申し込み〆切り：11月４日（火）
申込み・問い合わせ：社会福祉協議会
電話（８２）４８８８

人の動き

10月掲載承諾分

※氏名の一部に常用漢字を使用・敬称略で記載

ごめいふくをお祈りします

亡くなられた日	集落	氏名	年齢
9．2	平沢	本山 信子（のぶこ）	（86）
9．8	中村	田中 立子（たつこ）	（94）
9．29	南鴨	尾澤 正功（まさのり）	（79）

我が家のアイドル 373

小林 澪青（みお）ちゃん

令和５年８月16日生まれ

（南鴨区／憲和（としかず）さん・千佳（ちか）さん）

歌を歌ったりお絵描きや水遊びをしたりすることが好きな澪青ちゃん。

着替えが一人でできるように頑張っています。

２歳くらいのお子さんを大募集！掲載されたご家庭には、ふう太ネットでの放送を収録したDVDまたはBDのどちらか１枚と広報誌３冊をプレゼントします。詳しくは政策情報係（内線114）までご連絡ください！

木島平村とLINEでつながりませんか

【登録者数2,000人突破！】

村の防災や子育て、イベント情報などホットな話題を迅速にお届けします。

世帯と人口

１０月１日現在
（令和2年国勢調査に基づく推計値）

1,525（±0）	1,928（+2）	2,062（±0）	3,990（+2）

女性総理

村長ひとこと（113）

相変わらず、トランプ大統領が世界を振り回しています。「そんなことを言っていいのか」と思うような発言も多々あります。日本では、ちょっとした言葉遣いでも問題発言として大きく取り上げられますが、自由の国アメリカでは発言に対して寛容です。ただし、大統領自身は自分の意に沿うかどうかで相手への対応が異なります。各地で続く戦争や紛争の解決にも取組んでいますが、それが真に世界平和を願っての行動であり、ノーベル平和賞狙いでないことを願いたいものです。

今の日本では、物価や税・社会保険料の負担増など課題が山積していますが、多くは国内だけでは解決できません。円相場や輸出入、資源の分配など、様々な事柄が私たちの暮らしに直接・間接に関わってきます。アメリカに限らず、世界には自国主義の国も多くあります。そうした中で、日本の考えをしっかり主張できるかどうかが問われており、外交が国民生活に大きな関わりを持つ時代です。

そんな中、自民党総裁に初めて女性が就任しました。この原稿執筆時ではまだですが、初の女性総理大臣の誕生が確実視されています。第１０４代、実人数66人目にして、ついにガラスの天井を破ります。政策と実行力が求められているとはいえ、女性リーダーの誕生は対外的にも大きな変革です。就任後にはトランプ大統領との会談が控えています。

政治や経済分野で女性の活躍はまだ少ないと言われますが、今回の出来事は一つの契機になるかもしれません。家庭でも女性が主導権を握ったほうが内外ともに上手くいくことが多々ある、そう思われる方も多いのではないでしょうか。

木島平村長　日塔　正博

きじま平 自然劇場

◆令和７年 10月15日（毎月１回発行）　◆有限会社 高錦堂印刷所

◆発行／木島平村 〒389-2392 長野県下高井郡木島平村大字往郷914番地６ ☎0269（82）3111

木島平村公式ウェブサイト 自然劇場きじま平　http://www.vill.kijimadaira.lg.jp/